別記様式第２号（その１の１）

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

基　本　計　画　書

基　本　計　画

事　項	記　入　欄	備　考
計　画　の　区　分	大学の収容定員に係る学則変更	
フ　リ　ガ　ナ 設　置　者	コクリツダイガクホウジンヤマグチダイガク 国立大学法人山口大学	
フ　リ　ガ　ナ 大　学　の　名　称	ヤマグチダイガク 山口大学(The University of Yamaguchi)	
大　学　本　部　の　位　置	山口県山口市吉田1677番地1	
大　学　の　目　的	本学は，「発見し・はぐくみ・かたちにする　知の広場」を理念に，地域の基幹総合大学及び世界に開かれた教育研究機関として，たゆまぬ研究及び社会活動並びにそれらの成果に立脚した教育を実践し，地域に生き，世界に羽ばたく人材を育成することを目的とする。（国立大学法人山口大学学則第３条 抜粋）	
新設学部等の目的	「緊急医師確保対策」に基づき平成21年度に措置された5名の臨時入学定員増が平成29年度をもって終了することを受け，山口県のへき地や特定の診療科での医師が不足している現状を鑑み，平成31年度までを期限として，5名の入学定員の増員を行うものである。	

新設学部等の概要

新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	
	年	人	年次人	人		年　月 第　年次		
医学部			2年次				山口県宇部市南小串1丁目1番1号	（　）内は平成29年度を期限とする医学部臨時定員の延長を行わなかった場合の，入学定員，編入学定員及び収容定員となる。 また，医学部医学科の平成29年度の入学定員107名のうち，5名は平成21年度の「緊急医師確保対策」，9名は平成22年度の「経済財政改革の基本方針2009」，3名は平成23年度の「新成長戦略」に基づき，それぞれ臨時定員増を実施したものである。 同じく，同107名のうち，5名は平成21年度の「経済財政改革の基本方針2008」に基づき恒久定員増を実施したものである。 なお，平成29年度の編入学定員は2年次編入が10名，収容定員は692名である。 今回の5名の入学定員の増員は，平成29年度を期限とする医学部臨時定員を，再度，平成31年度までの期限を付して増員するものである。
医学科	6	107 (102)	10	624 (614)	学士(医学)	平成30年4月 第1年次		
保健学科	4	120		480	学士(看護学，保健学)	平成12年4月 第1年次		
計		227 (222)	10	1,104 (1,094)				

新設学部等の概要	＜他学部等＞								
	人文学部							山口県山口市吉田	
	人文学科	4	185	－	740	学士(文学)	平成28年度　第1年次	1677番地1	
	人文社会学科	4	0	－	0	学士(文学)	平成5年度　第1年次		平成28年度より学生募集停止(人文学部：人文社会学科，言語文化学科)
	言語文化学科	4	0	－	0	学士(文学)	平成5年度　第1年次		
	計		185		740				
	教育学部							山口県山口市吉田	平成27年度より学生募集停止(教育学部：実践臨床教育課程，情報科学教育課程，健康科学教育課程，総合文化教育課程)
	学校教育教員養成課程	4	180	－	720	学士(教育学)	平成10年度　第1年次	1677番地1	
	実践臨床教育課程	4	0	－	0	学士(教育学)	平成10年度　第1年次		
	情報科学教育課程	4	0	－	0	学士(教育学)	平成10年度　第1年次		
	健康科学教育課程	4	0	－	0	学士(教育学)	平成10年度　第1年次		
	総合文化教育課程	4	0	－	0	学士(教育学)	平成元年度　第1年次		
	計		180		720				
	経済学部							山口県山口市吉田	平成27年度より学生募集停止(経済学部：国際経済学科，経済法学科，商業教員養成課程)
	経済学科	4	130	－	520	学士(経済学)	昭和24年度　第1年次	1677番地1	
	経営学科	4	165	－	660	学士(経済学)	昭和24年度　第1年次		
	国際経済学科	4	0	－	0	学士(経済学)	昭和52年度　第1年次		
	経済法学科	4	0	－	0	学士(経済学)	昭和55年度　第1年次		
	観光政策学科	4	50	－	200	学士(経済学)	平成17年度　第1年次		
	商業教員養成課程	4	0	－	0	学士(経済学)	昭和29年度　第1年次		
	計		345		1,380				
	理学部							山口県山口市吉田	
	数理科学科	4	50	－	200	学士(理学)	平成7年度　第1年次	1677番地1	
	物理・情報科学科	4	60	－	240	学士(理学)	平成18年度　第1年次		
	生物・化学科	4	80	－	320	学士(理学)	平成18年度　第1年次		
	地球圏ｼｽﾃﾑ科学科	4	30	－	120	学士(理学)	平成18年度　第1年次		
	計		220		880	学士(理学)	平成18年度　第1年次		
	工学部			3年次				山口県宇部市常盤台	
	機械工学科	4	90	5	370	学士(工学)	平成2年度　第1年次	2丁目16番1号	
	社会建設工学科	4	80	－	320	学士(工学)	平成2年度　第1年次		
	応用化学科	4	90	－	360	学士(工学)	平成19年度　第1年次		
				3年次					
	電気電子工学科	4	80	5	330	学士(工学)	平成2年度　第1年次		
				3年次					
	知能情報工学科	4	80	10	340	学士(工学)	平成19年度　第1年次		
	感性ﾃﾞｻﾞｲﾝ工学科	4	55	－	220	学士(工学)	平成8年度　第1年次		
	循環環境工学科	4	55	－	220	学士(工学)	平成19年度　第1年次		
	計		530	20	2,160				
	農学部							山口県山口市吉田	平成24年度より学生募集停止(農学部獣医学科)
	生物資源環境科学科	4	50	－	200	学士(農学)	平成13年度　第1年次	1677番地1	
	生物機能科学科	4	50	－	200	学士(農学)	平成13年度　第1年次		
	獣医学科	6	0	－	0	学士(獣医学)	昭和24年度　第1年次		
	計		100		400				
	共同獣医学部							山口県山口市吉田	
	獣医学科	6	30	－	180	学士(獣医学)	平成24年度　第1年次	1677番地1	
	国際総合科学部							山口県山口市吉田	
	国際総合科学科	4	100	－	400	学士(学術)	平成27年度　第1年次	1677番地1	
				2年次					
				10					
				3年次					
				20					
			1,917		7,964				
	計		(1,912)		(7,954)				

同一設置者内における変更状況（定員の移行，名称の変更等）		該当なし											
教育課程	新設学部等の名称		開設する授業科目の総数				卒業要件単位数						
			講義		演習		実験・実習		計				
	―		― 科目		― 科目		― 科目		― 科目		― 単位		
教員組織の概要	学部等の名称		専任教員等									兼任教員等	
			教授		准教授		講師		助教		計	助手	
			人		人		人		人		人	人	人
新設分	【学部】												
	医学部	医学科	38 (38)		40 (40)		54 (54)		54 (54)		186 (186)	0 (0)	137 (137)
		保健学科	22 (22)		9 (9)		6 (6)		17 (17)		54 (54)	2 (2)	23 (23)
	人文学部	人文学科	23 (23)		19 (19)		3 (3)		0 (0)		45 (45)	0 (0)	17 (17)
	教育学部	学校教育教員養成課程	48 (48)		29 (29)		15 (15)		1 (1)		93 (93)	0 (0)	84 (84)
	経済学部	経済学科	19 (19)		8 (8)		1 (1)		0 (0)		28 (28)	0 (0)	7 (7)
		経営学科	11 (11)		12 (12)		4 (4)		0 (0)		27 (27)	0 (0)	19 (19)
		観光政策学科	6 (6)		5 (5)		1 (1)		0 (0)		12 (12)	0 (0)	6 (6)
	理学部	数理科学科	6 (6)		5 (5)		1 (1)		1 (1)		13 (13)	1 (1)	1 (1)
		物理・情報科学科	8 (8)		5 (5)		2 (2)		4 (4)		19 (19)	0 (0)	5 (5)
		生物・化学科	10 (10)		11 (11)		0 (0)		4 (4)		25 (25)	0 (0)	8 (8)
		地球圏ｼｽﾃﾑ科学科	6 (6)		5 (5)		1 (1)		0 (0)		12 (12)	0 (0)	3 (3)
	工学部	機械工学科	11 (11)		9 (9)		0 (0)		5 (5)		25 (25)	1 (1)	13 (13)
		社会建設工学科	9 (9)		10 (10)		1 (1)		4 (4)		24 (24)	0 (0)	24 (24)
		応用化学科	11 (11)		7 (7)		0 (0)		4 (4)		22 (22)	2 (2)	20 (20)
		電気電子工学科	8 (8)		6 (6)		2 (2)		6 (6)		22 (22)	0 (0)	22 (22)
		知能情報工学科	7 (7)		11 (11)		0 (0)		5 (5)		23 (23)	0 (0)	20 (20)
		感性ﾃﾞｻﾞｲﾝ工学科	7 (7)		4 (4)		2 (2)		5 (5)		18 (18)	0 (0)	27 (27)
		循環環境工学科	5 (5)		9 (9)		1 (1)		2 (2)		17 (17)	0 (0)	29 (29)
	農学部	生物資源環境科学科	7 (7)		3 (3)		0 (0)		5 (5)		15 (15)	0 (0)	8 (8)
		生物機能科学科	8 (8)		4 (4)		0 (0)		3 (3)		15 (15)	0 (0)	8 (8)
	共同獣医学部	獣医学科	17 (17)		13 (13)		0 (0)		12 (12)		42 (42)	0 (0)	11 (11)
	国際総合科学部	国際総合科学科	9 (9)		13 (13)		6 (6)		3 (3)		31 (31)	0 (0)	3 (3)
	計		296 (296)		237 (237)		100 (100)		135 (135)		768 (768)	6 (6)	－ (－)
既設分	大学教育機構		4 (4)		7 (7)		4 (4)		4 (4)		19 (19)	0 (0)	111 (111)
	大学研究推進機構		6 (6)		5 (5)		1 (1)		4 (4)		16 (16)	0 (0)	0 (0)
	大学情報機構		1 (1)		3 (3)		0 (0)		5 (5)		9 (9)	0 (0)	0 (0)
	時間学研究所		2 (2)		1 (1)		0 (0)		2 (2)		5 (5)	0 (0)	26 (26)
	計		13 (13)		16 (16)		5 (5)		15 (15)		49 (49)	0 (0)	－ (－)
合計			309 (309)		253 (253)		105 (105)		150 (150)		817 (817)	6 (6)	－ (－)

教員以外の職員の概要	職種	専任	兼任	計	
	事務職員	369 人 (369)	529 人 (529)	898 人 (898)	
	技術職員	1062 (1062)	164 (164)	1226 (1226)	
	図書館専門職員	7 (7)	0 (0)	7 (7)	
	その他の職員	74 (74)	226 (226)	300 (300)	
	計	1512 (1512)	919 (919)	2431 (2431)	

校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	413,643 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	413,643 ㎡	
	運動場用地	127,053 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	127,053 ㎡	
	小計	540,696 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	540,696 ㎡	
	その他	64,370 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	64,370 ㎡	
	合計	605,066 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	605,066 ㎡	
校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
		391,082 ㎡ (391,082 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	391,082 ㎡ (391,082 ㎡)	

教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	
	103 室	702 室	787 室	5 室 (補助職員 0人)	1 室 (補助職員 0人)	大学全体

専任教員研究室	新設学部等の名称	室数
	大学全体	室

図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	
	大学全体	1,623,875〔470,701〕 (1,623,875〔470,701〕)	30,991〔9,885〕 (30,991〔9,885〕)	7,415〔6,152〕 (7,415〔6,152〕)	3,336 (3,336)	153 (153)	0 (0)	
	計	1,623,875〔470,701〕 (1,623,875〔470,701〕)	30,991〔9,885〕 (30,991〔9,885〕)	7,415〔6,152〕 (7,415〔6,152〕)	3,336 (3,336)	153 (153)	0 (0)	

図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	
	13,063㎡	1,590	1,501,056	大学全体
体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要		
	6,956 ㎡	陸上競技場，野球場，サッカー場 他		

経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設前年度	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次	国費による
		教員１人当り研究費等								
		共同研究費等								
		図書購入費								
		設備購入費								
	学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次			
		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	学生納付金以外の維持方法の概要									

既設大学等の状況	大学の名称									
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
		年	人	年次人	人		倍			
	【学部】									
	人文学部								山口県山口市吉田1677番地1	※平成28年度より学生募集停止(人文学部：人文社会学科，言語文化学科)
	人文学科	4	185	－	370	学士(文学)	1.04	平成28年度		
	人文社会学科	4	－	－	－	学士(文学)	－	平成5年度		
	言語文化学科	4	－	－	－	学士(文学)	－	平成5年度		
	教育学部								山口県山口市吉田1677番地1	※平成27年度より学生募集停止(教育学部：実践臨床教育課程，情報科学教育課程，健康科学教育課程，総合文化教育課程)
	学校教育教員養成課程	4	180	－	670	学士(教育学)	1.04	平成10年度		
	実践臨床教育課程	4	－	－	－	学士(教育学)	－	平成10年度		
	情報科学教育課程	4	－	－	－	学士(教育学)	－	平成10年度		
	健康科学教育課程	4	－	－	－	学士(教育学)	－	平成10年度		
	総合文化教育課程	4	－	－	－	学士(教育学)	－	平成元年度		
	経済学部						1.03		山口県山口市吉田1677番地1	※平成27年度より学生募集停止(経済学部：国際経済学科，経済法学科，商業教員養成課程)
	経済学科	4	130	－	480	学士(経済学)	－	昭和24年度		
	経営学科	4	165	－	625	学士(経済学)	－	昭和24年度		
	国際経済学科	4	－	－	－	学士(経済学)	－	昭和52年度		
	経済法学科	4	－	－	－	学士(経済学)	－	昭和55年度		
	観光政策学科	4	50	－	180	学士(経済学)	－	平成17年度		
	商業教員養成課程	4	－	－	－	学士(経済学)	－	昭和29年度		
	理学部								山口県山口市吉田1677番地1	
	数理科学科	4	50	－	200	学士(理学)	1.05	平成7年度		
	物理・情報科学科	4	60	－	240	学士(理学)	1.05	平成18年度		
	生物・化学科	4	80	－	320	学士(理学)	1.00	平成18年度		
	地球圏システム科学科	4	30	－	120	学士(理学)	1.07	平成18年度		
	医学部			2年次					山口県宇部市南小串1丁目1番1号	
	医学科	6	107	10	692	学士(医学)	1.00	昭和39年度		
				3年次						
	保健学科	4	120	15	510	学士(看護学，保健学)	1.03	平成12年度		
	工学部			3年次					山口県宇部市常盤台2丁目16番1号	
	機械工学科	4	90	5	370	学士(工学)	1.03	平成2年度		
	社会建設工学科	4	80	－	320	学士(工学)	1.05	平成2年度		
	応用化学科	4	90	－	360	学士(工学)	1.04	平成19年度		
				3年次						
	電気電子工学科	4	80	5	330	学士(工学)	1.02	平成2年度		
				3年次						
	知能情報工学科	4	80	10	340	学士(工学)	1.02	平成19年度		
	感性デザイン工学科	4	55	－	220	学士(工学)	1.05	平成8年度		
	循環環境工学科	4	55	－	220	学士(工学)	1.04	平成19年度		
	農学部								山口県山口市吉田1677番地1	※平成24年度より学生募集停止(農学部獣医学科)
	生物資源環境科学科	4	50	－	200	学士(農学)	1.05	平成13年度		
	生物機能科学科	4	50	－	200	学士(農学)	1.02	平成13年度		
	獣医学科	6	－	－	－	学士(獣医学)	－	昭和24年度		
	共同獣医学部								山口県山口市吉田1677番地1	
	獣医学科	6	30	－	180	学士(獣医学)	1.03	平成24年度		
	国際総合科学部								山口県山口市吉田1677番地1	
	国際総合科学科	4	100	－	300	学士(学術)	1.04	平成27年度		

既設大学等の状況	【 大 学 院 】									
	人文科学研究科								山口県山口市吉田1677番地1	※平成28年度より学生募集停止(人文科学研究科：地域文化専攻,言語文化専攻)
	人文科学専攻	2	8	－	16	修士(文学)	0.43	平成28年度		
	地域文化専攻	2	－	－	－	修士(文学)	－	昭和60年度		
	言語文化専攻	2	－	－	－	修士(文学)	－	昭和60年度		
	教育学研究科								山口県山口市吉田1677番地1	
	学校教育専攻	2	10	－	20	修士(教育学)	1.20	平成3年度		
	教科教育専攻	2	17	－	34	修士(教育学)	1.14	平成3年度		
	教職実践高度化専攻	2	14	－	28	教職修士(専門職)	1.03	平成28年度		
	経済学研究科								山口県山口市吉田1677番地1	
	経済学専攻	2	16	－	32	修士(経済学)	1.15	昭和50年度		
	企業経営専攻	2	10	－	20	修士(経済学)	0.95	平成7年度		
	医学系研究科								山口県宇部市南小串1丁目1番1号	
	(医学博士課程)									※平成28年度より学生募集停止(医学系研究科：ｼｽﾃﾑ統御医学系専攻,情報解析医学系専攻)
	医学専攻	4	33	－	126	博士(医学)	0.80	平成28年度		
	ｼｽﾃﾑ統御医学系専攻	4	－	－	－	博士(医学)	－	平成18年度		
	情報解析医学系専攻	4	－	－	－	博士(医学)	－	平成18年度		
	(博士前期課程)									
	応用医工学系専攻	2	31	－	62	修士(医工学)	0.64	平成13年度		
	応用分子生命科学系専攻	2	36	－	72	修士(生命科学，学術)	1.06	平成18年度		
	保健学専攻	2	12	－	24	修士(保健学)	1.08	平成17年度		
	(博士後期課程)									
	応用医工学系専攻	3	14	－	42	博士(医工学)	0.59	平成13年度		
	応用分子生命科学系専攻	3	12	－	36	博士(生命科学，学術)	1.30	平成18年度		
	保健学専攻	3	5	－	15	博士(保健学)	0.86	平成19年度		
	創成科学研究科									
	(博士前期課程)									
	基盤科学系専攻	2	38	－	76	修士(理学)	0.89	平成28年度		
	地球圏生命物質科学系専攻	2	42	－	84	修士(理学)	1.01	平成28年度		
	機械工学系専攻	2	60	－	120	修士(工学)	1.01	平成28年度		
	建設環境系専攻	2	74	－	148	修士(工学)	0.78	平成28年度		
	化学系専攻	2	83	－	166	修士(学術)	0.92	平成28年度		
	電気電子情報系専攻	2	107	－	214	修士(工学)	1.01	平成28年度		
	農学系専攻	2	42	－	84	修士(生命科学)	0.74	平成28年度		
	(博士後期課程)									
	自然科学系専攻	3	7	－	14	博士(理学，学術)	0.56	平成28年度		
	ｼｽﾃﾑ・ﾃﾞｻﾞｲﾝ工学系専攻	3	10	－	20	博士(工学，学術)	0.95	平成28年度		
	環境共生系専攻	3	12	－	24	博士(工学，学術)	1.20	平成28年度		
	物質工学系専攻	3	8	－	16	博士(工学，学術)	0.43	平成28年度		
	ライフサイエンス専攻	3	7	－	14	博士(医工学，生命科学，学術)	1.28	平成28年度		
	理工学研究科									※平成28年度より学生募集停止(理工学研究科：博士前期課程：数理科学専攻,物理・情報科学学専攻,地球科学専攻,機械工学専攻,社会建設工学専攻,物質化学専攻,電気ﾃﾞﾊﾞｲｽ工学専攻,電子情報ｼｽﾃﾑ工学専攻,感性ﾃﾞｻﾞｲﾝ工学専攻,環境共生系専攻)
	(博士前期課程)									
	数理科学専攻	2	－	－	－	修士(理学)	－	平成9年度	山口県山口市吉田1677番地1	
	物理・情報科学専攻	2	－	－	－	修士(理学)	－	平成18年度		
	地球科学専攻	2	－	－	－	修士(理学)	－	平成18年度		
	機械工学専攻	2	－	－	－	修士(工学)	－	昭和41年度	山口県宇部市常盤台2丁目16番1号	
	社会建設工学専攻	2	－	－	－	修士(工学)	－	平成9年度		
	物質化学専攻	2	－	－	－	修士(工学)	－	平成18年度		
	電子ﾃﾞﾊﾞｲｽ工学専攻	2	－	－	－	修士(工学)	－	平成18年度		
	電子情報ｼｽﾃﾑ工学専攻	2	－	－	－	修士(工学)	－	平成18年度		
	感性ﾃﾞｻﾞｲﾝ工学専攻	2	－	－	－	修士(工学)	－	平成12年度		
	環境共生系専攻	2	－	－	－	修士(工学，理学)	－	平成18年度		

既設大学等の状況	（博士後期課程） 自然科学基盤系専攻	3	－	－	－	博士(理学，工学，学術)	－	平成18年度	山口県山口市吉田1677番地1	※平成28年度より学生募集停止（理工学研究科：博士後期課程：自然科学基盤専攻，物質工学系専攻，ｼｽﾃﾑ設計工学系専攻，情報・ﾃﾞｻﾞｲﾝ工学系専攻，環境共生系専攻）
	物質工学系専攻	3	－	－	－	博士(工学，学術)	－	平成18年度	山口県宇部市常盤台2丁目16番１号	
	システム設計工学系専攻	3	－	－	－	博士(工学，学術)	－	平成18年度		
	情報・デザイン工学系専攻	3	－	－	－	博士(工学，学術)	－	平成18年度		
	環境共生系専攻	3	－	－	－	博士(工学，理学，学術)	－	平成18年度		
	農学研究科 生物資源科学専攻 （鳥取大学大学院連合農学研究科に参加）	2	－	－	－	修士(農学)	－	平成7年度	山口県山口市吉田1677番地1	※平成28年度より学生募集停止（農学研究科：生物資源科学専攻）
	東アジア研究科 東アジア専攻	3	10	－	30	博士(学術)	1.73	平成13年度	山口県山口市吉田1677番地1	
	技術経営研究科 技術経営専攻	2	15	－	30	技術経営修士（専門職）	1.13	平成17年度	山口県宇部市常盤台2丁目16番1号	
	連合獣医学研究科 獣医学専攻	4	12	－	48	博士(獣医学)	1.74	平成2年度	山口大学 山口県山口市吉田1677番地1 鳥取大学 鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101 鹿児島大学 鹿児島県鹿児島市郡元1丁目21番24号	

附属施設の概要	（全学教育研究施設等） 名　　称：大学教育センター 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：155㎡ 設置年月：平成14年4月1日 目　　的：共通教育，専門教育を体系的に捉えた教育システムの実施，授業評価等の全学システムの実施並びに教育活動評価及び授業改善の企画等をより具体的，実践的に行うために大学教育の企画・実施を行い，もって本学の教育活動の充実発展に寄与することを目的とする。 名　　称：アドミッションセンター 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：70㎡ 設置年月：平成13年4月1日 目　　的：入学者選抜方法の改善等についての調査研究，入学者選抜業務に係る企画・広報・業務及びアドミッション・オフィス入試の実施等の業務を行うことにより，本学の教育研究の充実発展に寄与することを目的とする。 名　　称：学生支援センター 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：345㎡ 設置年月：平成15年4月1日 目　　的：全学的立場から学生相談の対応，生活指導体制の充実，課外活動の支援，就職の支援及び就職情報の提供等の企画並びに実施を行い，もって山口大学の学生支援活動の充実発展に寄与することを目的とする。 名　　称：保健管理センター 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：880㎡ 設置年月：昭和45年4月1日 目　　的：学生及び職員の身体的，精神的健康の管理を目的とする。 名　　称：留学生センター 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：236㎡ 設置年月：平成20年4月1日 目　　的：留学生（受入・派遣）に対する教育及び指導を行うとともに，留学生交流の推進を通じて，山口大学の教育研究の充実発展及び地域の国際化に寄与することを目的とする。	

附属施設の概要	名　　称：大学院教育センター 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：面積算出不可 設置年月：平成28年4月1日 目　　的：専攻分野に関する専門知識及び能力の習得と山口大学大学院学生が共通して身に付けておくべき基礎的な素養を滋養するため，大学院共通教育の企画・実施等を担い，もって大学院教育の更なる質の向上に取り組むことを目的とする。 名　　称：産学公連携センター 所 在 地：宇部市常盤台2丁目16番地1 規 模 等：2,011㎡ 設置年月：平成24年4月1日 目　　的：本学と民間等外部機関との学術研究交流の推進及び科学技術イノベーションを目指す研究開発支援を戦略的に展開することにより，民間等外部機関への技術移転及び創業支援等の産学連携活動を推進し，産業の活性化及び大学における研究活動の活性化を推進することを目的とする。 名　　称：知的財産センター 所 在 地：宇部市常盤台2丁目16－1 規 模 等：面積算出不可 設置年月：平成24年4月1日 目　　的：本学における知的財産の権利化，管理及び活用並びに知的財産に係る教育・研究を推進し，知的財産知識の学内外への普及・啓発を目的とする。 名　　称：総合科学実験センター 所 在 地：山口市吉田1677番地1，宇部市南小串1丁目1番地1 規 模 等：10,491㎡ 設置年月：平成15年4月1日 目　　的：本学における研究基盤としての機器分析，動物使用，遺伝子実験，ＲＩ実験等を有機的に結びつけ，より効果的な相互連携体制及び研究機器の共同利用体制を構築し，学際的かつ複合的な領域研究に対応できる効率的な総合教育研究支援及びその支援に繋がる資源開発を行うとともに，排水処理方法に関する研究を行い，排水による環境汚染を防止し，地域住民の環境保全を行うことを目的とする。 名　　称：研究推進戦略部 所 在 地：宇部市常盤台2丁目16－1 規 模 等：面積算出不可 設置年月：平成24年10月1日 目　　的：本学における研究推進活動を戦略的に展開することにより，大学全体の研究力強化に資することを目的とする。 名　　称：先進科学・イノベーション研究センター 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：面積算出不可 設置年月：平成26年12月17日 目　　的：本学の強み及び特色ある研究を重点的に推進し，研究活動の総合的な高度化及び持続可能な発展を図るとともに，その成果を社会に還元することを目的とする。 名　　称：図書館 所 在 地：山口市吉田1677番地1,宇部市南小串1丁目1番地1, 宇部市常盤台2丁目16番地1 規 模 等：12,632㎡ 設置年月：昭和24年5月1日 目　　的：本学の理念に基づいた教育研究に必要な図書館資料を収集，整理及び提供するとともに，必要とする学術情報を提供し，主として本学の学生及び職員の利用に供することを目的とする。 名　　称：メディア基盤センター 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：1,475㎡ 設置年月：平成7年4月1日 目　　的：本学における情報ネットワークシステムを管理運用し，教育研究その他情報処理のための共同利用に供するとともに，学術情報システム等の開発を行い，もって本法人における情報環境の高度化を推進し，これらを効率的に運用することを目的とする。 名　　称：埋蔵文化財資料館 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：130㎡ 設置年月：昭和52年3月30日 目　　的：文化財保護法に基づき，本学に所在する遺跡の埋蔵文化財の発掘調査及び研究を行い，出土品を収蔵・公開することを目的とする。	

附属施設の概要	名　　称：時間学研究所 所 在 地：山口市吉田1677－1 規 模 等：面積算出不可 設置年月：平成12年4月1日 目　　的：多くの学問分野の連携により時間に関する研究を総合的に行い，本学の特色となる新たな学際領域を創造し，併せてその成果を社会に還元することを目的とする。 (学部附属教育研究施設) 附属学校 目　　的：学校教育法（昭和22年法律第26号）その他関係法令に規定する教育又は保育を施し，かつ，教育学部の教育計画に従い，教育の理論及び実践に関する研究，実証並びに学生の教育実習の実施に当たることを目的とする。 ○教育学部附属山口小学校 所在地：山口市白石3丁目1番地1 規模等：4,498㎡ 設置年月：昭和24年5月31日 ○教育学部附属光小学校 所在地：光市室積8丁目4番地1 規模等：5,013㎡ 設置年月：昭和24年5月31日 ○教育学部附属山口中学校 所在地：山口市白石1丁目9番地1 規模等：5,997㎡ 設置年月：昭和24年5月31日 ○教育学部附属光中学校 所在地：光市室積8丁目4番地1 規模等：5,341㎡ 設置年月：昭和24年5月31日 ○教育学部附附属特別支援学校 所在地：山口市吉田3003 規模等：3,539㎡ 設置年月：昭和54年4月1日 ○教育学部附属幼稚園 所在地：山口市白石3丁目1番地2 規模等：884㎡ 設置年月：昭和41年4月1日 名　　称：教育学部附属教育実践総合センター 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：530㎡ 設置年月：平成9年4月1日 目　　的：教育指導及び教育臨床に関する理論的，実践的並びに学際的研究を行い，実践的指導力を持った教員の養成を行うとともに，他の教育機関及び地域社会と連携を図り，これを支援することを目的とする。 名　　称：東亜経済研究所 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：998㎡ 設置年月：平成8年4月1日 目　　的：東アジア経済社会に関する調査研究及び東アジア地域との学術交流の推進を目的とする。 名　　称：商品資料館 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：992㎡ 設置年月：平成7年1月18日 目　　的：経済学部が収集してきた主要な産業の商品及び重要な貿易商品等，貴重な商品資料を陳列しており，学部における教育研究及び一般の人々の生涯学習への貢献を目的とする。 名　　称：医学部附属病院 所 在 地：山口県宇部市南小串1丁目1番1号 規 模 等：87,217㎡ 設置年月：昭和42年6月1日 目　　的：患者の診療を通じて，医学の教育及び研究を行うことを目的とする。 名　　称：工学部附属ものづくり創成センター 所 在 地：宇部市常盤台2丁目16番地1 規 模 等：1,032㎡ 設置年月：平成15年4月1日 目　　的：ものづくりを通じて感性の涵養，創造性，独創性及び問題解決能力を育成するため，創成工学教育に関する教育プログラムの開発・実践を行うとともに，ものづくり基盤を推進するための技術教育を行うことを目的とする。	

附属施設の概要	名　　称：農学部附属農場 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：3,445㎡ 設置年月：昭和24年11月1日 目　　的：農学に関する実証的な研究及び学生の実験，実習に資することを目的とする。 名　　称：共同獣医学部附属動物医療センター 所 在 地：山口市吉田1677番地1 規 模 等：2,021㎡ 設置年月：昭和28年7月1日 目　　的：獣医学の臨床教育及び学術研究の目的をもって動物の診療を行う。	

（注）

1　共同学科等の認可の申請及び届出の場合，「計画の区分」，「新設学部等の目的」，「新設学部等の概要」，「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず，斜線を引くこと。

2　「教員組織の概要」の「既設分」については，共同学科等に係る数を除いたものとすること。

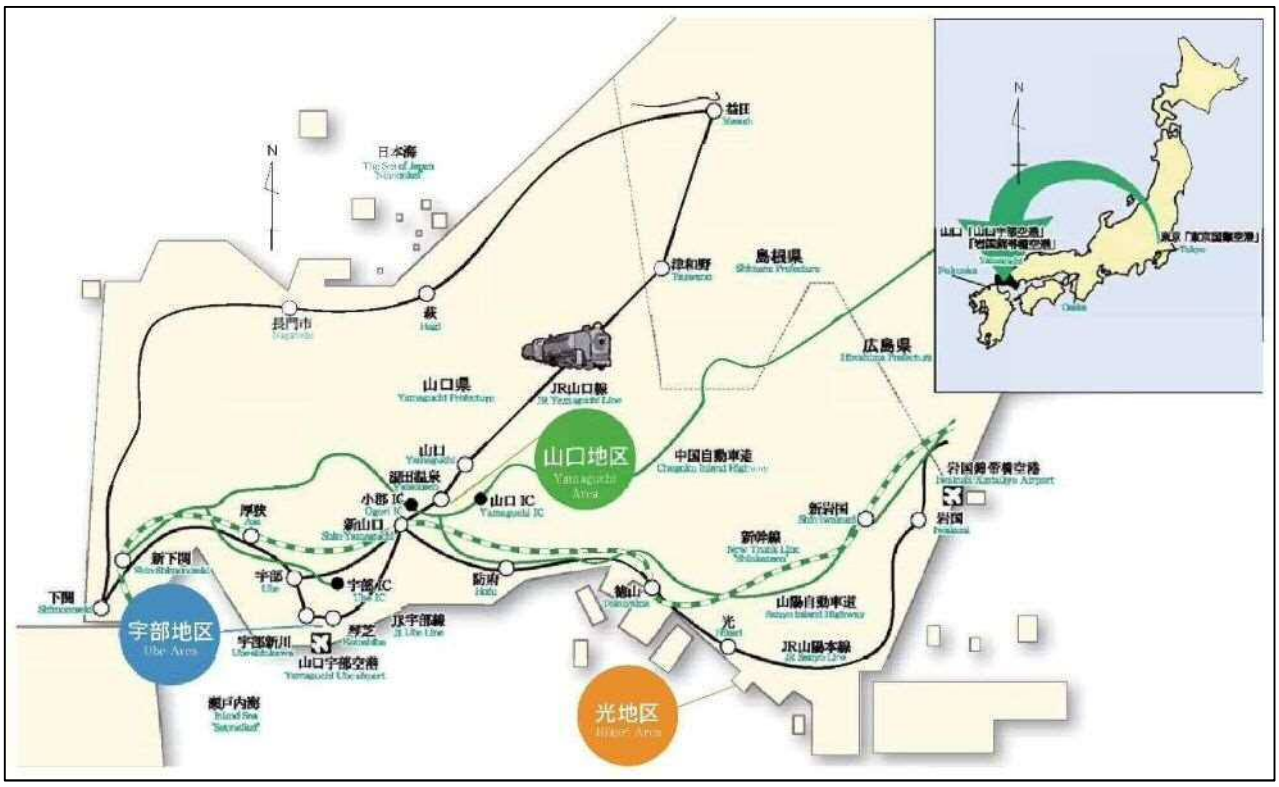
3　私立の大学又は高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「教室等」，「専任教員研究室」，「図書・設備」，「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず，斜線を引くこと。

4　大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「校地等」，「校舎」，「教室等」，「専任教員研究室」，「図書・設備」，「図書館」，「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず，斜線を引くこと。

5　「教育課程」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。

6　空欄には，「－」又は「該当なし」と記入すること。

（１）山口県内における位置関係の図面



山口地区（吉田キャンパス）人文学部，教育学部，経済学部，理学部，農学部，共同獣医学部，
国際総合科学部
（教育学部附属幼稚園，教育学部附属山口小学校，教育学部附属山口中学校）

宇部地区（小串キャンパス）医学部・医学部附属病院
（常盤キャンパス）工学部

光地区　（教育学部附属光小学校，教育学部附属光中学校）

【学内定期バス】

吉田キャンパス，小串キャンパス，常盤キャンパス間は，学内定期バスを運行している。

学内的バスは，本学学則に定める休業日を除く月曜日から金曜日に，吉田キャンパス発～小串キャンパス着，小串キャンパス発～吉田キャンパス着（いずれも途中常盤キャンパス経由）で，それぞれ一日に３～４便運行している。

（２）最寄り駅からの距離や交通機関がわかる図面

宇部地区 Ube Area

■医学部 Faculty of Medicine and Health Sciences

■附属病院 University Hospital
小串キャンパス／宇部市南小串1丁目1番1号
Kogushi Campus / 1-1 Minami-Kogushi 1-chome, Ube-shi, Yamaguchi

■工学部 Faculty of Engineering
常盤キャンパス／宇部市常盤台2丁目16番1号
Tokiwa Campus / 16-1 Tokiwadai 2-chome, Ube-shi, Yamaguchi

JR新山口駅 JR Shin-Yamaguchi Stn.

【小串キャンパスまで】 To Kogushi Campus
JR宇部線「宇部新川駅」下車。徒歩10分。
Take the JR Ube Line (bound for Ube) to Ube-Shinkawa Station, then walk 10 min.
宇部市営バス宇部新川行き「宇部中央」下車。徒歩10分。
Take the Ube City Bus (bound for Ube-Shinkawa) to "Ube Chuo", then walk 10 min.

【常盤キャンパスまで】 To Tokiwa Campus
JR宇部線「宇部新川駅」または「琴芝駅」下車。バス開線・萩原(開)循環線、ひらき台行き「工学部前」下車。徒歩3分。
Take the JR Ube Line (bound for Ube) to Ube-Shinkawa Sation or Kotoshiba station, transfer to the Ube City Bus Hiraki Line or Hagiwara Line (via Kotoshiba or Sangudori, bound for Hirakidai) to "Kougakubu Mae", then walk 3 min.
宇部市営バス宇部新川行き「宇部新川駅」下車。バス開線・萩原(開)循環線、ひらき台行き「工学部前」下車。徒歩3分。
Take the Ube City Bus (bound for Ube-Shinkawa) to "Ube Shinkawa Eki", transfer to the Ube City Bus Hiraki Line or Hagiwara Line (via Kotoshiba or Sangudori, bound for Hirakidai) to "Kougakubu Mae", then walk 3 min.

山口宇部空港 Yamaguchi Ube Airport

【小串キャンパスまで】 To Kogushi Campus
宇部市営バス「宇部中央」下車。徒歩10分。
Take the Ube City bus to "Ube Chuo" (about 15 min), then walk 10 min.
車またはタクシーで15分
About 15 min by car or taxi.

【常盤キャンパスまで】 To Tokiwa Campus
宇部市営バス「宇部新川駅」下車。バス開線・萩原(開)循環線、ひらき台行き「工学部前」下車。徒歩3分。
Take the Ube City Bus Airport Line to "Ube-Shinkawa Eki", transfer to the Ube City Bus Hiraki Line or Hagiwara Line (via Kotoshiba or Sangudori, bound for Hirakidai) to "Kougakubu Mae", then walk 3 min.
車で10分
About 10 min by car or taxi.

小串キャンパス 医学部附属病院 常盤キャンパス
Kogushi Campus University Hospital Tokiwa Campus

光地区 Hikari Area

■教育学部附属光小学校
Hikari Elementary School Affiliated with the Faculty of Education

■教育学部附属光中学校
Hikari Junior High School Affiliated with the Faculty of Education

光市室積8丁目4−1
8-4-1 Murozumi Hikari-shi Yamaguchi-ken 743-0007 Japan

JR新山口駅 JR Shin-Yamaguchi Stn.
新山口駅からJR山陽本線「光駅」下車。
Take the JR Sanyo Line and get off at Hikari Station.

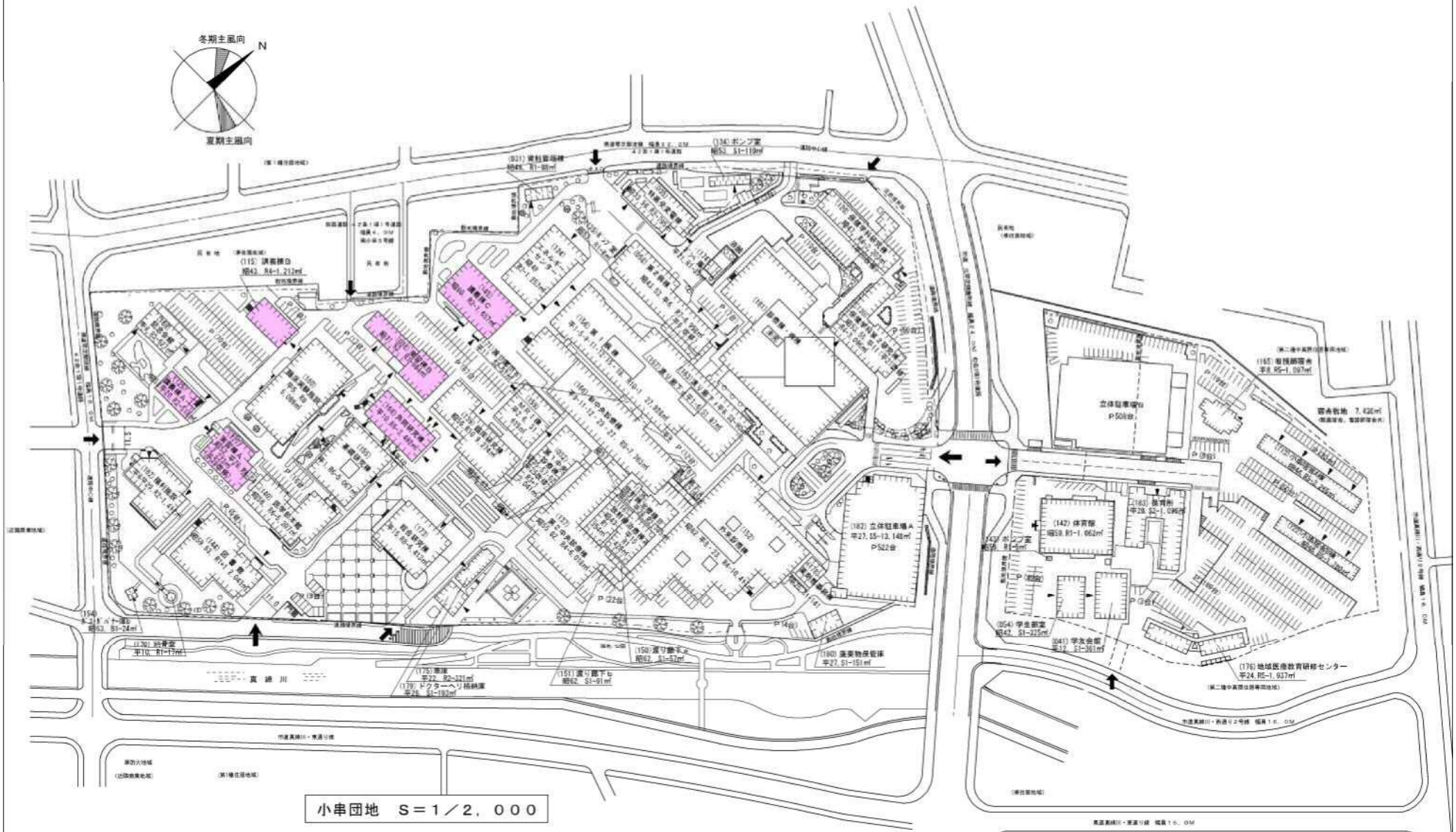
岩国錦帯橋空港 Iwakuni Kintaikyo Airport
高速・連絡バス岩国駅前行き「岩国駅前」下車。
Take the bus and get off at "Iwakuni Eki Mae".

JR岩国駅 JR Iwakuni Stn.
JR山陽本線「岩国駅」から「光駅」下車。
Take the JR Sanyo Line and get off at Hikari Station.

JR光駅 JR Hikari Stn.
JRバス「公園口」下車。
Take the JR bus and get off at "Koenguchi".
車またはタクシーで15分。
About 15 min by car or taxi.

教育学部附属光小学校 教育学部附属光中学校
Hikari Elementary School Affiliated with the Faculty of Education
Hikari Junior High School Affiliated with the Faculty of Education

（３）校舎，運動場等の配置図（小串キャンパス）



敷地面積	建築面積	建築延面積	建ぺい率	容積率	全学生数	学部等名	団地番号	団地名	所在地	学校番号	学校名	作成年度
114,742㎡	42,339㎡	175,459㎡ 内未完34,552㎡	37.0%	153.0%	1,166人	医学部・附属病院	００４	小　串	宇部市南小串１丁目１－１ 宇部市東小串１丁目１－１４	０３４０	国立大学法人　山口大学	Ｈ２９年

国立大学法人山口大学学則（案）

平成16年４月１日規則第 １号

改正　平成17年３月８日規則第 ７号　平成17年11月24日規則第112号
平成18年３月23日規則第 33号　平成18年９月21日規則第139号
平成18年12月21日規則第155号　平成19年３月15日規則第 37号
平成20年３月28日規則第 76号　平成21年３月25日規則第 30号
平成21年11月25日規則第 78号　平成22年３月12日規則第 20号
平成22年４月26日規則第 62号　平成23年３月11日規則第 18号
平成24年３月15日規則第 38号　平成24年９月26日規則第152号
平成25年３月26日規則第 16号　平成26年３月25日規則第 43号
平成26年12月17日規則第137号　平成27年３月24日規則第 15号
平成27年12月９日規則第276号　平成28年３月８日規則第 28号
平成28年９月27日規則第181号　平成29年３月29日規則第 32号
平成30年　月　日規則第　号

目次

第１章　総則（第１条～第４条）
第２章　組織及び運営
第１節　構成（第５条～第14条の２）
第２節　運営組織（第15条～第22条）
第３節　職員組織（第23条・第24条）
第３章　学生通則
第１節　修業年限，学年，学期，在学期間及び休業日（第25条～第29条）
第２節　教育課程，授業科目，履修方法及び単位（第30条～第38条）
第３節　卒業の要件（第39条）
第４節　学生定員（第40条）
第５節　入学，転学，留学，退学，休学，復学及び卒業（第41条～第56条）
第６節　教育職員の免許状授与の所要資格の取得（第57条）
第７節　研究生，専攻生，科目等履修生及び特別聴講学生（第58条・第59条）
第８節　外国人留学生（第60条）
第９節　授業料，検定料及び入学料（第61条）
第10節　賞罰（第62条・第63条）
第11節　除籍（第64条）
第12節　寄宿舎（第65条）
第４章　改正（第66条）

第１章　総則

（趣旨）

第１条　この学則は，国立大学法人法（平成15年法律第112号）に基づき設置される国立大学法人山口大学（以下「本法人」という。）の組織及び運営並びに本法人が設置する山口大学（以下「本学」という。）の組織，運営及び学生の修学上必要な事項を定める。

（本法人の業務の範囲等）

第２条　本法人は，次の業務を行う。

(1) 本学を設置し，これを運営すること。

(2) 学生に対し，修学，進路選択及び心身の健康等に関する相談その他の援助を行うこと。

(3) 本法人以外の者から委託を受け，又はこれと共同して行う研究の実施その他の本法人以外の者と連携して教育研究活動を行うこと。

(4) 公開講座の開設その他の学生以外の者に対する学習の機会の提供を行うこと。

(5) 本学における研究の成果を普及し，及びその活用を促進すること。

(6) 本学における技術に関する研究の成果の活用を促進する事業であって国立大学法人法施行令（平成15年政令第478号）で定めるものを実施する者に出資すること。

(7) 前各号の業務に附帯する業務を行うこと。

（本学の理念及び目的）

第３条　本学は，「発見し・はぐくみ・かたちにする　知の広場」を理念に，地域の基幹総合大学及び世界に開かれた教育研究機関として，たゆまぬ研究及び社会活動並びにそれらの成果に立脚した教育を実践し，地域に生き，世界に羽ばたく人材を育成することを目的とする。

（自己点検評価）

第４条　本法人は，教育研究水準の向上を図るとともに，前条の理念及び目的を達成するため，教育研究活動等の状況について，自ら点検及び評価を行い，その結果を公表する。

２　前項の点検及び評価並びにその結果の公表に関し必要な事項は，別に定める。

第２章　組織及び運営

第１節　構成

（事務所）

第５条　本法人の主たる事務所を山口県山口市吉田1677番地１に置く。

（学部）

第６条　本学に置く学部は，次のとおりとする。

人文学部
教育学部
経済学部
理 学 部

医 学 部
工 学 部
農 学 部
共同獣医学部
国際総合科学部

（学科及び課程）
第７条　学部に所属する学科及び課程の種類は，次のとおりとする。
人文学部　人文学科
教育学部　学校教育教員養成課程
経済学部　経済学科，経営学科，観光政策学科
理 学 部　数理科学科，物理・情報科学科，生物・化学科，地球圏システム科学科
医 学 部　医学科，保健学科
工 学 部　機械工学科，社会建設工学科，応用化学科，電気電子工学科，知能情報工学科，感性デザイン工学科，循環環境工学科
農 学 部　生物資源環境科学科，生物機能科学科
共同獣医学部　獣医学科
国際総合科学部　国際総合科学科
２　各学部に関する事項は，別に定める。

（大学院）
第８条　本学に，大学院を置き，次の研究科及び課程を設ける。
人文科学研究科　修士課程
教育学研究科　修士課程，専門職学位課程
経済学研究科　修士課程
医学系研究科　博士課程
創成科学研究科　博士課程
東アジア研究科　博士課程
技術経営研究科　専門職学位課程
連合獣医学研究科　博士課程
共同獣医学研究科　博士課程
２　大学院及び各研究科に関する事項は，別に定める。

（全学教育研究施設）
第９条　本学に，次の全学教育研究施設及びその下部組織を置く。
大学教育機構
大学教育センター
アドミッションセンター
学生支援センター
保健管理センター

留学生センター
大学院教育センター
大学研究推進機構
産学公連携センター
知的財産センター
総合科学実験センター
研究推進戦略部
先進科学・イノベーション研究センター
大学情報機構
図書館
メディア基盤センター
埋蔵文化財資料館
２　全学教育研究施設に関し必要な事項は，別に定める。

（研究所）
第10条　本学に，研究所として時間学研究所を置く。
２　時間学研究所に関し必要な事項は，別に定める。

（大学評価室）
第10条の２　本学に，本法人における教育研究活動等の状況について点検及び評価の実施並びにその結果の公表を行うため，大学評価室を置く。
２　大学評価室に関し必要な事項は，別に定める。

（地域未来創生センター）
第10条の３　本学に，本学と地域社会との多様な連携の推進を図り，もって地域創生の牽引に資するため，地域未来創生センターを置く。
２　地域未来創生センターに関し必要な事項は，別に定める。

（山口学研究センター）
第10条の４　本学に，山口県における自然，文化，歴史，産業，観光，流通，教育等に関する研究を推進するとともに，その成果を活用し，もって地域社会の活性化に寄与するため山口学研究センターを置く。
２　山口学研究センターに関し必要な事項は，別に定める。

（教職センター）
第10条の５　本学に，教職課程の管理，運営体制の整備を行い，組織的指導体制を確立するとともに，学内外の教育関連機関等と連携・協働し，もって本学の教員養成及び現場教員研修の質の向上を図るため，教職センターを置く。
２　教職センターに関し必要な事項は，別に定める。
（ダイバーシティ推進室）

第10条の６　本学に，所属する全ての構成員の性別，国籍や年齢などにとらわれることなく，多様な人材や価値観を積極的に取り入れ，もって本学の教育研究活動の基盤の整備・充実を図るため，ダイバーシティ推進室を置く。
２　ダイバーシティ推進室に関し必要な事項は，別に定める。

（附属学校）
第11条　教育学部に，次の附属学校を置く。
附属山口小学校
附属光小学校
附属山口中学校
附属光中学校
附属特別支援学校
附属幼稚園
２　附属学校に関する事項は，別に定める。

（学部附属教育研究施設）
第12条　学部に，次の附属教育研究施設を置く。
教育学部　附属教育実践総合センター
医 学 部　附属病院
工 学 部　附属ものづくり創成センター
農 学 部　附属農場
共同獣医学部　附属動物医療センター
２　学部附属教育研究施設に関する事項は，別に定める。

（内部監査室）
第13条　本法人に，本法人の内部監査に関する業務を行うため，内部監査室を置く。
２　内部監査室に関する事項は，別に定める。

（事務局等）
第14条　本法人に，事務局その他の事務組織を置く。
２　事務局その他の事務組織に関する事項は，別に定める。

第２節　運営組織

（役員）
第15条　本法人に，役員として，学長及び理事５人を置く。
２　役員として，監事２人を置く。

（役員の職務及び権限）
第16条　学長は，学校教育法（昭和22年法律第26号）の定めるところにより，大学における全ての校務について，包括的な最終責任者としての権限を有するとともに，本法

人を代表し，その業務を総理する。
２　理事は，学長を補佐し，本法人の業務を掌理する。
３　監事は，本法人の業務を監査し，監査の結果に基づき，必要があると認めるときは，学長又は文部科学大臣に意見を提出することができる。
４　理事及び監事に関し必要な事項は，別に定める。

（役員会）
第17条　本法人に，本法人における重要事項を議決するための機関として，役員会を置く。
２　役員会は，学長及び理事をもって組織する。
３　役員会の組織及び運営に関し必要な事項は，別に定める。

（経営協議会）
第18条　本法人に，本法人の経営に関する重要事項を審議する機関として，経営協議会を置く。
２　経営協議会の組織及び運営に関し必要な事項は，別に定める。

（教育研究評議会）
第19条　本法人に，本学の教育研究に関する重要事項を審議する機関として，教育研究評議会を置く。
２　教育研究評議会の組織及び運営に関し必要な事項は，別に定める。

（学長選考会議）
第20条　本法人に，学長の選考及び解任を行う機関として，学長選考会議を置く。
２　学長選考会議の組織及び運営に関し必要な事項は，別に定める。

（教授会）
第21条　各学部に，教授会を置く。
２　教授会に関する事項は，別に定める。

（会計規則）
第22条　本法人の資産，予算，決算その他会計に関する事項は，別に定める。

第３節　職員組織

（職員）
第23条　本法人に，役員以外に次の職員を置き，学長が任命する。
大学教育職員
附属学校教育職員
事務系職員
施設系技術職員

教育研究系技術職員
図書系職員
技能系職員
医療職員
看護職員
教務職員

２　本法人に，前項のほか，非常勤職員その他必要な職員を置くことができる。

３　職員の職務は，学校教育法その他法令の定めるところによる。

４　職員に関し必要な事項は，別に定める。

（副学長等）

第24条　本学に次の副学長等を置き，学長が任命する。

２　本学に，副学長若干名を置き，本法人の理事又は職員をもって充てる。

３　本学に，副学長補佐を置くことができる。

４　各学部に，学部長を置き，人文学部，教育学部，経済学部，共同獣医学部及び国際総合科学部にあっては当該学部の教授を，理学部にあっては理学部の教育研究を担当する大学院創成科学研究科の教授を，医学部にあっては大学院医学系研究科の教授を，工学部にあっては工学部の教育研究を担当する大学院創成科学研究科の教授を，農学部にあっては農学部の教育研究を担当する大学院創成科学研究科の教授をもって充てる。

５　各学部に，副学部長を置き，人文学部，教育学部，経済学部，共同獣医学部及び国際総合科学部にあっては当該学部の教授を，理学部にあっては理学部の教育研究を担当する大学院創成科学研究科の教授を，医学部にあっては大学院医学系研究科の教授を，工学部にあっては工学部の教育研究を担当する大学院創成科学研究科の教授を，農学部にあっては農学部の教育研究を担当する大学院創成科学研究科の教授をもって充てる。

６　学部の学科に，学科長を置くことができるものとし，その学部の教授（理学部にあっては理学部の教育研究を担当する大学院創成科学研究科の教授，医学部にあっては大学院医学系研究科の教授，工学部にあっては工学部の教育研究を担当する大学院創成科学研究科の教授，農学部にあっては農学部の教育研究を担当する大学院創成科学研究科の教授，共同獣医学部にあっては共同獣医学部の教授又は共同獣医学部の教育研究を担当する大学院連合獣医学研究科の教授）をもって充てる。

７　大学教育機構，大学研究推進機構及び大学情報機構に，機構長を置き，副学長をもって充てる。

８　大学教育機構，大学研究推進機構及び大学情報機構に，副機構長を置き，教授をもって充てる。

９　時間学研究所に，所長を置き，職員等をもって充てる。

10　第２項から第６項まで，第８項及び前項の職員の選考等に関し必要な事項は，別に定める。

第３章　学生通則

第１節　修業年限，学年，学期，在学期間及び休業日

（修業年限）

第25条　学部の修業年限は，次のとおりとする。

人文学部　４年
教育学部　４年
経済学部　４年
理 学 部　４年
医 学 部　６年（医学科）
　　４年
工 学 部　４年
農 学 部　４年
共同獣医学部　６年
国際総合科学部　４年

２　学生が，職業を有している等の事情により，前項に定める修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業する学生（以下「長期履修学生」という。）となることを希望する旨を申し出たときは，別に定めるところにより，その計画的な履修を認めることができる。

３　第１項の規定にかかわらず，本学科目等履修生として一定の単位を修得した者が本学に入学する場合において，当該単位の修得により教育課程の一部を履修したと認められるときは，当該学部の定める期間を修業年限に通算することができる。

（学年）

第26条　学年は，４月１日に始まり，翌年３月31日に終わる。

（学期）

第27条　学年を次の２学期に分ける。

前学期　４月１日から９月30日まで
後学期　10月１日から翌年３月31日まで

（在学期間）

第28条　在学期間は，修業年限の２倍を超えることはできない。

２　前項の規定にかかわらず，医学部医学科にあっては，修業年限の２倍を超えない範囲内で山口大学医学部規則において年次により定める在学期間を超えて在学することはできない。

（休業日）

第29条　学年中授業を行わない日（休業日）は，次のとおりとする。

日曜日及び土曜日
国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
創立記念日　６月１日

春季休業　４月１日から４月７日まで
夏季休業　８月１日から９月30日まで
冬季休業　12月25日から翌年１月７日まで

２　臨時の休業日は，その都度学長が，定める。

３　必要がある場合は，学長は，第１項の休業日を臨時に変更し，又は休業日の期間中においても，授業を課することがある。

第２節　教育課程，授業科目，履修方法及び単位

（教育課程の編成）

第30条　教育課程は，本学，学部及び学科又は課程等の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を第31条第１項に定める区分に従って開設し，体系的に編成するものとする。

２　教育課程の編成に当たっては，学部等の専攻に係る専門の学芸を教授するとともに，幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い，豊かな人間性を涵養するよう適切に配慮するものとする。

（共同教育課程）

第30条の２　本学，学部及び学科の教育上の目的を達成するために必要があると認められる場合には，他の大学が開設する授業科目を，当該学科の教育課程の一部とみなして，当該学科及び他の大学ごとにそれぞれ同一内容の教育課程（以下「共同教育課程」という。）を編成することができる。

（共同獣医学部の共同教育課程の編成）

第30条の３　共同獣医学部の教育課程は，鹿児島大学との共同教育課程とし，前条第１項の規定にかかわらず，本学及び鹿児島大学並びにそれぞれの共同獣医学部及び獣医学科の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を，第31条の２第１項に定める区分に従って本学及び鹿児島大学が共同で開設し，体系的に編成するものとする。

（国際総合科学部の教育課程の編成）

第30条の４　国際総合科学部の教育課程は，第30条第１項の規定にかかわらず，国際総合科学部の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を，第31条の３第１項に定める区分に従って開設し，体系的に編成するものとする。

（授業科目の区分及び履修方法）

第31条　授業科目の区分は，次のとおりとする。

(1) 共通教育科目
　(ｱ) 教養コア系列
　(ｲ) 英語系列
　(ｳ) 一般教養系列
　(ｴ) 専門基礎系列

(ｵ) 教職基礎系列
(ｶ) 教養展開系列
(2) 専門科目
２　前項に規定する各科目において開設する各授業科目及びその履修方法は，別に定める。

（共同獣医学部の授業科目の区分及び履修方法）
第31条の２　共同獣医学部の授業科目の区分は，前条第１項の規定にかかわらず，次のとおりとする。
(1) 共通教育科目
(ｱ) 一般教養教育科目
(ｲ) 体育・健康科目
(ｳ) 初期教育科目
(ｴ) 外国語科目
(2) 基礎教育科目
(3) 専門教育科目
２　前項に規定する各科目において開設する授業科目及びその履修方法は，別に定める。
３　共同獣医学部の学生が，鹿児島大学において履修した共同教育課程に係る授業科目について修得した単位は，本学における共同教育課程に係る授業科目の履修により修得したものとみなすものとする。

（国際総合科学部の授業科目の区分及び履修方法）
第31条の３　国際総合科学部の授業科目の区分は，第31条第１項の規定にかかわらず，次のとおりとする。
(1) 基礎科目
(2) 科学技術リテラシー科目
(3) コア科目
(4) 展開科目
(5) コミュニケーション科目
(6) 課題解決科目
２　前項に規定する各科目において開設する授業科目及びその履修方法は，別に定める。

（授業の方法）
第31条の４　授業は，講義，演習，実験，実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。
２　前項の授業は，文部科学大臣が別に定めるところにより，多様なメディアを高度に利用して，当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。
３　第１項の授業は，外国において履修させることができる。前項の規定により，多様なメディアを高度に利用して，当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても，同様とする。
４　第１項の授業の一部は，文部科学大臣が別に定めるところにより，校舎及び附属施

設以外の場所で行うことができる。

（他の大学又は短期大学における授業科目の履修等）

第32条　教育上有益と認めるときは，学生が他の大学又は短期大学（外国の大学又は短期大学を含む。以下第34条及び第59条において同じ。）において履修した授業科目（共同教育課程における授業科目を除く。）について修得した単位を，次条第１項並びに第34条第１項及び第２項により本学において修得したとみなし，又は与えることのできる単位数と合わせて60単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

２　前項の規定は，学生が，外国の大学又は短期大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修する場合及び外国の大学又は短期大学の教育課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該教育課程における授業科目を我が国において履修する場合について準用する。

（大学以外の教育施設等における学修）

第33条　教育上有益と認めるときは，学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が定める学修を，本学における授業科目の履修とみなし，単位を与えることができる。

２　前項により与えることができる単位数は，前条並びに次条第１項及び第２項により本学において修得したものとみなし，又は与えることのできる単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

（入学前の既修得単位等の認定）

第34条　教育上有益と認めるときは，学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（大学において科目等履修生として修得した単位を含む。）を，本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

２　教育上有益と認めるときは，学生が本学に入学する前に行った前条第１項に規定する学修を，本学における授業科目の履修とみなし，単位を与えることができる。

３　前２項により修得したものとみなし，又は与えることのできる単位数は，編入学，転入学等の場合を除き，本学において修得した単位以外のものについては，第32条及び前条第１項により本学において修得したとみなし，又は与えることのできる単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

（履修科目の登録の上限）

第35条　学生が各年次にわたって適切に授業科目を履修するため，卒業の要件として学生が修得すべき単位数について，学生が１年間又は１学期に履修科目として登録できる単位数の上限は，学部規則の定めるところによる。

２　学部規則の定めるところにより，所定の単位を優れた成績をもって修得した学生に

ついては，前項に定める上限を超えて履修科目の登録を認めることができる。

（授業日時数）

第36条　授業日時数は，学部において定める。

（単位の授与）

第37条　教育課程の修了は，所定の授業科目の修了によるものとし，授業科目の修了者には所定の単位を与える。

２　授業科目修了の単位の認定は，当該学部教授会の意見を聴いて，当該学部長が行う。

（成績評価基準等の明示等）

第37条の２　授業の方法及び内容並びに１年間の授業の計画は，学生に対してあらかじめ明示するものとする。

２　学修の成果に係る評価及び卒業の認定は，客観性及び厳格性を確保するため，学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに，当該基準にしたがって適切に行うものとする。

（単位の計算方法）

第38条　各授業科目の単位は，１単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし，次の基準により単位数を計算するものとする。

(1) 講義及び演習については，15時間の授業をもって１単位とする。

(2) 実験，実習及び実技については，30時間の授業をもって１単位とする。

２　前項の規定にかかわらず，授業の方法に応じ，当該授業による教育効果等を特に考慮する必要がある場合には，次の区分により当該各号に定める時間の授業をもって１単位とすることができる。

(1) 講義及び演習　15時間から30時間までの範囲で第31条第２項の別に定める時間の授業

(2) 実験，実習及び実技　30時間から45時間までの範囲で第31条第２項の別に定める時間の授業。ただし，芸術等の分野における個人指導による実技の授業については，学部において定める時間の授業。

(3) 講義，演習，実験，実習又は実技のうち２以上の方法の併用により行う授業科目　その組み合わせに応じ，前項各号又は前２号に規定する基準を考慮して学部において定める時間の授業

３　前２項の規定にかかわらず，卒業論文，卒業研究，卒業制作等の授業科目については，これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には，これらに必要な学修等を考慮して，学部規則において単位数を定めることができる。

第３節　卒業の要件

（卒業の要件）

第39条　卒業の要件は，第25条に定める修業年限以上在学するとともに，所定の授業科

目を履修し，単位を修得することその他の学部規則に定める要件を満たすこととする。

２　第31条の４第２項の授業の方法により修得することができる単位数は，60単位を超えないものとする。ただし，卒業の要件として各学部が定める単位数が大学設置基準(昭和31年文部省令第28号)で卒業の要件として定める単位数を超える場合は，その超える単位数に60単位を加えたものを同項の授業の方法により修得することができる単位数とする。

３　在学期間に関しては，第１項に定める所定の単位を優れた成績で修得した者（医学部医学科及び共同獣医学部の学生を除く。）については，３年以上４年未満の在学で足りるものとする。

第４節　学生定員

（学生定員）

第40条　学生定員（鹿児島大学共同獣医学部を含む。）は，次のとおりとする。

学　部	学　科　・　課　程	入学定員	第２年次編入学定員	第３年次編入学定員	収容定員
人文学部	人文学科	185			740
教育学部	学校教育教員養成課程	180			720
経済学部	経済学科	130			520
	経営学科	165			660
	観光政策学科	50			200
理学部	数理科学科	50			200
	物理・情報科学科	60			240
	生物・化学科	80			320
	地球圏システム科学科	30			120
医学部	医学科	90	10		590
	保健学科				
	看護学専攻	80		(0)	320
	検査技術科学専攻	40		(0)	160
工学部	機械工学科	90		5	370
	社会建設工学科	80			320
	応用化学科	90			360
	電気電子工学科	80		5	330
	知能情報工学科	80		10	340
	感性デザイン工学科	55			220
	循環環境工学科	55			220
農学部	生物資源環境科学科	50			200
	生物機能科学科	50			200
共同獣医学部	獣医学科	30			180
	（鹿児島大学共同獣医学部獣医学科）	(30)			(180)

	〈計〉	〈60〉			〈360〉
国際総合科学部	国際総合科学科	100			400
計		1,900	10	35	7,930

備考　(1) 本表中編入学とは転入学を含むものとする。

(2) () で記載するものは，鹿児島大学共同獣医学部獣医学科の入学定員及び収容定員を示す。

(3) 〈〉 で記載するものは，共同教育課程を編成する学部全体の入学定員及び収容定員を示す。

(4) 計欄の数字には，鹿児島大学共同獣医学部獣医学科の入学定員及び収容定員は含まない。

第５節　入学，転学，留学，退学，休学，復学及び卒業

（入学の時期）

第41条　入学は，学年の始めとする。

２　前項の規定にかかわらず，学年の途中においても，学期の区分に従い，学生を入学させることができる。

（入学の資格）

第42条　学部に入学することのできる者は，次の各号のいずれかに該当する者とする。

(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により，これに相当する学校教育を修了した者を含む。）

(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(5) 専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(6) 文部科学大臣の指定した者

(7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第１号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第２条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号。以下「旧規程」という。）による大学入学資格検定（以下「旧検定」という。）に合格した者を含む。）

(8) 学校教育法第90条第２項の規定により他の大学に入学した者であって，本学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(9) 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，18歳に達したもの

２　前項の規定にかかわらず，次の各号のいずれかに該当する者であって，本学の定め

る分野において特に優れた資質を有すると認めるものは，学部に入学することができる。
(1) 高等学校に２年以上在学した者
(2) 中等教育学校の後期課程，高等専門学校又は特別支援学校の高等部に２年以上在学した者
(3) 外国において，学校教育における９年の課程に引き続く学校教育の課程に２年以上在学した者
(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したものを含む。）の当該課程に２年以上在学した者
(5) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第３号の規定により文部科学大臣が別に指定する専修学校の高等課程に同号に規定する文部科学大臣が定める日以後において２年以上在学した者
(6) 文部科学大臣が指定した者
(7) 高等学校卒業程度認定試験規則第４条に定める試験科目の全部（試験の免除を受けた試験科目を除く。）について合格点を得た者（旧規程第４条に規定する受検科目の全部（旧検定の一部免除を受けた者については，その免除を受けた科目を除く。）について合格点を得た者を含む。）で，17歳に達したもの

（入学者の選考）
第43条　学長は，入学志願者に対して学力試験等を行い，当該学部教授会の意見を聴いて，合格者を決定する。
２　入学者の選考に関する事項は，別に定める。

（編入学）
第44条　次の各号のいずれかに該当する者で本学に入学を志願する者があるときは，選考の上，これを許可することがある。
(1) 学士の学位を有する者
(2) 大学に２年以上在学し，62単位以上を修得して退学した者
(3) 短期大学を卒業した者（学校教育法施行規則第155条第２項第３号から第５号までの規定により，短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者を含む。）
(4) 高等専門学校，旧国立工業教員養成所又は旧国立養護教諭養成所を卒業した者
(5) 専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たしたものを修了した者
(6) 学校教育法施行規則附則第７条に定める従前の規定による学校の課程を修了又は卒業した者
(7) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が２年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第１項に規定する者に限る。）

（転入学等）
第45条　他の大学の学生，外国の大学の学生若しくは我が国において，外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程に在学した者（学校教育法第90条第１項に規定する者に限る。）で本学に転入学を志願する者又は他の学部から転学部を志願する者があるときは，選考の上，これを許可することがある。
２　転入学を志願する者は，現に在学する大学の学長の許可書を願書に添付しなければならない。

（再入学）
第46条　本学を第49条の規定により退学した者又は第64条第１項第１号の規定により除籍された者が，当該退学又は除籍後２年以内に同一の学部，学科に再入学を願い出たときは，選考の上許可することがある。ただし，学校教育法第102条第２項の規定により医学，歯学又は獣医学の博士課程への入学を認められた者にあっては，当該退学又は除籍後２年を超えて願い出ることができる。

（入学手続及び入学許可）
第47条　第43条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は，所定の期日までに，宣誓書その他所定の書類を提出するとともに，所定の入学料を納めなければならない。
２　学長は，前項の入学手続を完了した者に入学を許可する。
３　前２項の規定は，編入学，転入学又は再入学の者についてもこれを適用する。

（編入学者等の単位の認定）
第48条　編入学，転入学，再入学又は転学部を許可された者の既修得単位の認定及び在学すべき期間の決定は，当該学部教授会の意見を聴いて，当該学部長が行う。

（退学）
第49条　退学しようとする学生は，書面をもって学長に願い出てその許可を得なければならない。

（転学）
第50条　他の大学に入学又は転学を志願しようとする学生は，書面をもって学長に願い出てその許可を得なければならない。

（留学）
第51条　外国の大学で学修することを志願する学生は，学長の許可を得て留学することができる。
２　前項の許可を得て留学した期間は，第25条に定める修業年限に算入することができる。

（休学）
第52条　学生は，次の場合学長の許可を得て休学することができる。
(1) 疾病により２か月以上学修することができないとき。
(2) その他特別の理由によって学修できないとき。
２　学長は，前項各号のいずれかに該当し，学修することが適当でないと認めた場合は，当該学部教授会の意見を聴いて，休学を命ずることがある。

（休学期間）
第53条　休学の期間は，通算して４年を超えることができない。ただし，医学部医学科及び共同獣医学部にあっては６年を超えることができない。

（休学期間の算入）
第54条　休学した期間は，在学期間に算入する。ただし，修業年限には算入しない。

（復学）
第55条　休学している学生が復学する場合は，学長の許可を得なければならない。

（卒業の認定及び学位の授与）
第56条　学長は，所定の修業年限を終え，かつ，所定の教育課程を修了した者には，卒業を認定し，学士の学位を授与する。ただし，共同獣医学部にあっては，鹿児島大学と連名で学位を授与するものとする。
２　前項の学位に付記する専攻分野の名称は，次のとおりとする。

学部名	専攻分野の名称
人文学部	文学
教育学部	教育学
経済学部	経済学
理学部	理学
医学部	医学，看護学又は保健学
工学部	工学
農学部	農学
共同獣医学部	獣医学
国際総合科学部	学術

３　学位に関する事項は，別に定める。

第６節　教育職員の免許状授与の所要資格の取得

（教育職員の免許）
第57条　教育職員の免許状を受けようとする者は，教育職員免許法（昭和24年法律第147号）及び教育職員免許法施行規則（昭和29年文部省令第26号）に定める所要の単位を修得しなければならない。

２　本学の学部の学科又は課程において，取得できる教育職員の免許状の種類及び教科は，別表のとおりとする。

第７節　研究生，専攻生，科目等履修生及び特別聴講学生

（研究生，専攻生及び科目等履修生）

第58条　特定研究，特殊専門事項の研究又は１若しくは複数の授業科目の履修を希望する本学の学生以外の者であって，本学において相当の研究能力又は学力があると認めた者に対しては，教育研究に支障のない場合に限り，研究生，専攻生又は科目等履修生として入学を許可することがある。

２　研究生，専攻生及び科目等履修生に関する事項は，別に定める。

（特別聴講学生）

第59条　他の大学，短期大学又は高等専門学校の学生で，本学において授業科目の履修を志願する学生があるときは，当該他の大学，短期大学又は高等専門学校との協議に基づき，特別聴講学生として入学を許可することがある。

第８節　外国人留学生

（外国人留学生）

第60条　外国人で，大学において教育を受ける目的をもって入国し，本学に入学を志願する者があるときは，選考の上，外国人留学生として入学を許可することがある。

２　外国人留学生に関する事項は，別に定める。

第９節　授業料，検定料及び入学料

（授業料，検定料及び入学料）

第61条　授業料，検定料及び入学料の額，徴収方法その他必要な事項は，別に定める。

第10節　賞罰

（表彰）

第62条　研究その他の業績の顕著な学生に対して，学長は，教育研究評議会の意見を聴いて，適当な方法をもって表彰することがある。

（懲戒）

第63条　本法人の規則に違反し，又は学生の本分に反する行為のあった学生に対しては，当該学部教授会の意見を聴いて，学長が懲戒する。

２　前項の懲戒の種類は，退学，停学及び訓告とする。

３　前項の退学は，次の各号のいずれかに該当する者に対して行うことができる。

(1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者

(2) 本学の秩序を著しく乱した者

(3) 学生の本分に著しく反した者

第11節　除籍

（除籍）

第64条　次の各号のいずれかに該当する学生は，学長が除籍する。

(1) 授業料の納付を怠り，督促してもなお所定の期日までに納付しない者

(2) 入学料の免除又は徴収猶予を申請した者のうち，免除若しくは徴収猶予が不許可になった者又は半額免除若しくは徴収猶予が許可になった者で，所定の期日までに入学料を納付しない者

(3) 第28条に定める在学期間を超えた者

２　学長は，前項に掲げるもののほか，次の各号のいずれかに該当する学生は，当該学部教授会の意見を聴いて，除籍する。

(1) 成業の見込みがないと認められる者

(2) 正当な理由がなく欠席が長期にわたり，修業の意思がないと認められる者

第12節　寄宿舎

（寄宿舎）

第65条　本法人に，寄宿舎を置く。

２　寄宿舎に関する事項は，別に定める。

第４章　改正

（改正）

第66条　この学則の改正は，役員会の意見を聴いて，学長が行う。

附　則

１　この学則は，平成16年４月１日から施行する。

２　第25条第２項の規定は，平成16年度入学者から適用する。

３　この学則施行前に法人化される前の山口大学に在学し，この学則施行の日に本学に在学することとなる学生の教育課程及び教育職員の免許に関する廃止前の山口大学学則（昭和40年規則第13号）の規定は，当該者が本学に在学しなくなるまでの間，なおその効力を有する。

附　則

１　この学則は，平成17年４月１日から施行する。

２　工学部機械工学科（夜間主コース）及び工学部電気電子工学科（夜間主コース）は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第７条第２項の規定にかかわらず，平成17年４月１日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間存続するものとする。

３　この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第40条の規定にかかわらず，平成17年度から平成19年度までの経済学部経済学科，国際経済学科，経済法学科，観光政策学科及び商業教員養成課程並びに工学部機械工学科（夜間主コース）及び電気電子工学科（夜間主コース）の収容定員並びに収容定員の計は，次のとおりとする。

学　　部	学　　科	平成17年度	平成18年度	平成19年度
経済学部	経済学科	405	390	375
	国際経済学科	235	230	225
	経済法学科	295	290	285
	観光政策学科	30	60	90
	商業教員養成課程	55	50	45
工学部	機械工学科（夜間主コース）	30	20	10
	電気電子工学科（夜間主コース）	30	20	10
計		8,140	8,120	8,100

附　則

この学則は，平成17年12月１日から施行し，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第５条の規定は，平成17年10月１日から適用する。

附　則

１　この学則は，平成18年４月１日から施行する。

２　理学部自然情報科学科及び化学・地球科学科並びに工学部社会建設工学科（夜間主コース）及び知能情報システム工学科（夜間主コース）は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第７条の規定にかかわらず，平成18年３月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間存続するものとする。

３　この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第40条の規定にかかわらず，平成18年度から平成20年度までの理学部の各学科（数理科学科を除く。）並びに工学部社会建設工学科（夜間主コース）及び知能情報システム工学科（夜間主コース）並びに計の収容定員は，次のとおりとする。

学　　部	学　　科	平成18年度	平成19年度	平成20年度
理学部	自然情報科学科	300	200	100
	化学・地球科学科	210	140	70
	物理・情報科学科	60	120	180
	生物・化学科	80	160	240
	地球圏システム科学科	30	60	90
工学部	社会建設工学科（夜間主コース）	60	40	20
	知能情報システム工学科（夜間主コース）	60	40	20
計		8，080	8，020	7，960

４　平成18年３月31日に理学部自然情報科学科及び化学・地球科学科並びに工学部機械工学科（夜間主コース），電気電子工学科（夜間主コース），社会建設工学科（夜間主コース）及び知能情報システム工学科（夜間主コース）に在学し，平成18年４月１日

以後引き続き当該学科に在学する者の教育職員の免許は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則別表（第57条関係）の規定にかかわらず，なお従前の例による。

附　則

この学則は，平成18年10月１日から施行する。

附　則

この学則は，平成19年１月１日から施行する。

附　則

１　この学則は，平成19年４月１日から施行する。

２　平成19年３月31日に次表の左欄の学科に在学し，平成19年４月１日に引き続き同学部に在学する者は，平成19年４月１日から同表の右欄の学科に在学するものとする。

工学部応用化学工学科	工学部応用化学科
工学部知能情報システム工学科	工学部知能情報工学科

３　工学部機能材料工学科は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第７条第１項の規定にかかわらず，平成19年３月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間存続するものとする。

４　平成19年３月31日以前の入学者の在学期間は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第28条の規定にかかわらず，なお従前の例による。

５　この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第40条の規定にかかわらず，平成19年度から平成21年度までの工学部の機械工学科（夜間主コースを除く。），電気電子工学科（夜間主コースを除く。），知能情報工学科（夜間主コースを含む。），感性デザイン工学科，循環環境工学科及び機能材料工学科の収容定員並びに平成19年度及び平成20年度の計の収容定員は，次のとおりとする。

学　　科	平成19年度	平成20年度	平成21年度
機械工学科	350	360	365
電気電子工学科	325	330	330
知能情報工学科	310	320	330
〃（夜間主コース）	40	20	
感性デザイン工学科	205	210	215
循環環境工学科	55	110	165
機能材料工学科	235	150	75
計	8，020	7，960	

６　平成19年３月31日に工学部感性デザイン工学科又は工学部機能材料工学科に在学し，平成19年４月１日以後引き続き当該学科に在学する者の教育職員の免許は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則別表（第57条関係）の規定にかかわらず，なお従前の例による。

附　則

1　この学則は，平成20年４月１日から施行する。

2　平成20年３月31日以前の入学者の共通教育科目は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第31条第１項第１号の規定にかかわらず，なお従前の例による。

附　則

1　この学則は，平成21年４月１日から施行する。

2　平成21年度から平成23年度までの教育学部学校教育教員養成課程，情報科学教育課程，健康科学教育課程及び総合文化教育課程の収容定員，平成21年度から平成25年度までの医学部医学科の収容定員並びに計の収容定員は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第40条の規定にかかわらず，次のとおりとする。

学　科　・　課　程	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
学校教育教員養成課程	430	460	490		
情報科学教育課程	150	140	130		
健康科学教育課程	150	140	130		
総合文化教育課程	150	140	130		
医　　学　　科	560	570	580	590	600
計	7,930	7,940	7,950	7,960	7,970

附　則

この学則は，平成21年12月１日から施行する。

附　則

1　この学則は，平成22年４月１日から施行する。

2　平成22年度から平成26年度までの医学部医学科の収容定員及び計の収容定員は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第40条の規定にかかわらず，次のとおりとする。

学科・課程	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
医学部医学科	579	598	617	636	655
計	7,949	7,968	7,987	8,006	8,025

附　則

この学則は，平成22年５月１日から施行する。

附　則

1　この学則は，平成23年４月１日から施行する。

2　平成23年度から平成27年度までの医学部医学科の収容定員及び計の収容定員は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第40条の規定にかかわらず，次のとおりとする。

学科・課程	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度

医学部医学科	601	623	645	667	679
計	7,971	7,993	8,015	8,037	8,049

附　則

1　この学則は，平成24年４月１日から施行する。

2　農学部獣医学科は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第７条第１項の規定にかかわらず，平成24年３月31日に当該学科に在学する者（同年４月１日以降にその者と同一の学科・年次に編入学，再入学又は転入学する者を含む。）が当該学科に在学しなくなるまでの間存続するものとする。この場合において，その者の修業年限，卒業の要件，休学期間，学位の授与及び教育職員の免許は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第25条第１項，第39条第３項，第53条，第56条第２項及び別表（第57条関係）の規定にかかわらず，なお従前の例による。

3　平成24年度から平成28年度までの農学部獣医学科及び共同獣医学部獣医学科の収容定員並びに平成24年度から平成27年度までの計の収容定員は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第40条の規定にかかわらず，次のとおりとする。

学部・学科	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
農学部獣医学科	150	120	90	60	30
共同獣医学部獣医学科 （鹿児島大学共同獣医学部獣医学科） 〈計〉	30 (30) 〈60〉	60 (60) 〈120〉	90 (90) 〈180〉	120 (120) 〈240〉	150 (150) 〈300〉
計	7,993	8,015	8,037	8,049	

附　則

この学則は，平成24年10月１日から施行する。

附　則

1　この学則は，平成25年４月１日から施行する。

2　平成25年３月31日以前の入学者（同年４月１日以降にその者と同一の年次（その者が留年することなく進級した場合の年次に限る。）に編入学，再入学又は転入学する者を含む。）の共通教育科目は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第31条第１項第１号の規定にかかわらず，なお従前の例による。

3　医学部医学科の第３年次編入学定員は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第40条の規定にかかわらず，平成25年度に限り，なお従前の例による。

4　平成25年度から平成27年度までの医学部医学科の収容定員及び計の収容定員は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第40条の規定にかかわらず，次のとおりとする。

学部・学科	平成25年度	平成26年度	平成27年度
医学部医学科	655	677	689
計	8,025	8,047	8,059

附　則

1　この学則は，平成26年４月１日から施行する。

2　平成25年３月31日以前の入学者（同年４月１日以降にその者と同一の年次（その者が留年することなく進級した場合の年次に限る。）に編入学，再入学又は転入学する者を含む。）の共通教育科目は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第31条第１項第１号の規定にかかわらず，なお従前の例による。

附　則

この学則は，平成26年12月17日から施行する。

附　則

1　この規則は，平成27年４月１日から施行する。

2　教育学部実践臨床教育課程，情報科学教育課程，健康科学教育課程及び総合文化教育課程並びに経済学部国際経済学科，経済法学科及び商業教員養成課程は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第７条の規定にかかわらず，平成27年３月31日に当該課程又は学科に在学する者が当該課程又は学科に在学しなくなる日までの間存続するものとする。この場合において，その者の学位の授与及び教育職員の免許は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第56条第２項及び別表（第57条関係）の規定にかかわらず，なお従前の例による。

3　この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第40条の規定にかかわらず，平成27年度から平成29年度までの教育学部学校教育教員養成課程，実践臨床教育課程，情報科学教育課程，健康科学教育課程及び総合文化教育課程並びに経済学部経済学科，経営学科，国際経済学科，経済法学科，観光政策学科及び商業教員養成課程並びに国際総合科学部国際総合科学科の収容定員は，次のとおりとする。

学　　部	学科・課程	平成27年度	平成28年度	平成29年度
教育学部	学校教育教員養成課程	570	620	670
	実践臨床教育課程	60	40	20
	情報科学教育課程	90	60	30
	健康科学教育課程	90	60	30
	総合文化教育課程	90	60	30
経済学部	経済学科	400	440	480
	経営学科	555	590	625
	国際経済学科	165	110	55
	経済法学科	210	140	70
	観光政策学科	140	160	180
	商業教員養成課程	30	20	10

国際総合科学部	国際総合科学科	100	200	300

附　則

この学則は，平成27年12月９日から施行する。

附　則

１　この学則は，平成28年４月１日から施行する。

２　人文学部人文社会学科及び言語文化学科は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第７条の規定にかかわらず，平成28年３月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間存続するものとする。この場合において，その者の教育職員の免許は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第57条第２項及び別表（第57条関係）の規定にかかわらず，なお従前の例による。

３　この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第40条の規定にかかわらず，平成28年度から平成30年度までの人文学部人文社会学科，言語文化学科及び人文学科の収容定員は，次のとおりとする。

学　　部	学科・課程	平成28年度	平成29年度	平成30年度
人文学部	人文社会学科	285	190	95
	言語文化学科	270	180	90
	人文学科	185	370	555

附　則

この規則は，平成28年10月１日から施行する。

附　則

この規則は，平成29年４月１日から施行する。

附　則

１　この学則は，平成30年４月１日から施行する。

２　「経済財政改革の基本方針2009における地域の医師確保等の観点からの平成22年度医学部入学定員増」，「新成長戦略における地域の医師確保等の観点からの平成23年度医学部入学定員増」及び「新成長戦略における地域の医師確保等の観点からの平成30年度医学部入学定員増」に基づく平成30年度から平成36年度までの医学部医学科の入学定員及び収容定員，平成30年度の医学部保健学科の収容定員並びに平成30年度から平成36年度までの計の入学定員及び収容定員は，この学則による改正後の国立大学法人山口大学学則第40条の規定にかかわらず，次のとおりとする。

学科・課程	定員	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
医学部医学科	入学定員	107	107	90	90
	収容定員	692	692	675	658
医学部保健学科	収容定員				

看護学専攻 検査技術科学専攻		330 165			
計	入学定員	1,917	1,917	1,900	1,900
	収容定員	8,047	8,032	8,015	7,998

学科・課程	定員	平成34年度	平成35年度	平成36年度
医学部医学科	入学定員	90	90	90
	収容定員	641	624	607
医学部保健学科 看護学専攻 検査技術科学専攻	収容定員			
計	入学定員	1,900	1,900	1,900
	収容定員	7,981	7,964	7,947

別表（第57条関係）

学　部	学科・課程	取得できる免許状	
		種類	教科
人文学部	人文学科	中学校教諭一種免許状	国語，社会，英語
		高等学校教諭一種免許状	国語，地理歴史，公民，英語
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教諭一種免許状	
		幼稚園教諭一種免許状	
		中学校教諭一種免許状	国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術，家庭，英語
		高等学校教諭一種免許状	国語，地理歴史，公民，数学，理科，音楽，美術，保健体育，家庭，情報，英語
		特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者，肢体不自由者及び病弱者に関する教育の領域）	
経済学部	経済学科	高等学校教諭一種免許状	公民
	経営学科	高等学校教諭一種免許状	商業
理学部	数理科学科	中学校教諭一種免許状	数学
		高等学校教諭一種免許状	数学
	物理・情報科学科	中学校教諭一種免許状	理科
		高等学校教諭一種免許状	理科，情報
	生物・化学科	中学校教諭一種免許状	理科
		高等学校教諭一種免許状	理科
		中学校教諭	理科

	地球圏システム科学科	一種免許状	
		高等学校教諭一種免許状	理科
工 学 部	機械工学科 社会建設工学科 応用化学科 電気電子工学科 循環環境工学科	高等学校教諭一種免許状	工業
	知能情報工学科	高等学校教諭一種免許状	情報
農 学 部	生物資源環境科学科	高等学校教諭一種免許状	農業

収容定員の変更の趣旨

【収容定員変更の内容】

山口大学医学部医学科の平成 20 年度以降の入学定員については，平成 21 年度に「経済財政改革の基本方針 2008」に基づき 5 名の恒久定員増，「緊急医師確保対策」に基づき平成 29 年度までの期限を付した 5 名の臨時定員増をそれぞれ実施し，平成 22 年度に「経済財政改革の基本方針 2009」に基づき平成 31 年度までの期限を付した 9 名の臨時定員増を実施した。さらに平成 23 年度に「新成長戦略」に基づき平成 31 年度までの期限を付した 3 名の臨時定員増を実施した。

平成 29 年度を期限とする 5 名の入学定員について，平成 31 年度までの期限を付した再度の入学定員増を行い，平成 30 年度の入学定員を再度の定員増を行わなかった場合の 102 名から 107 名に変更する。

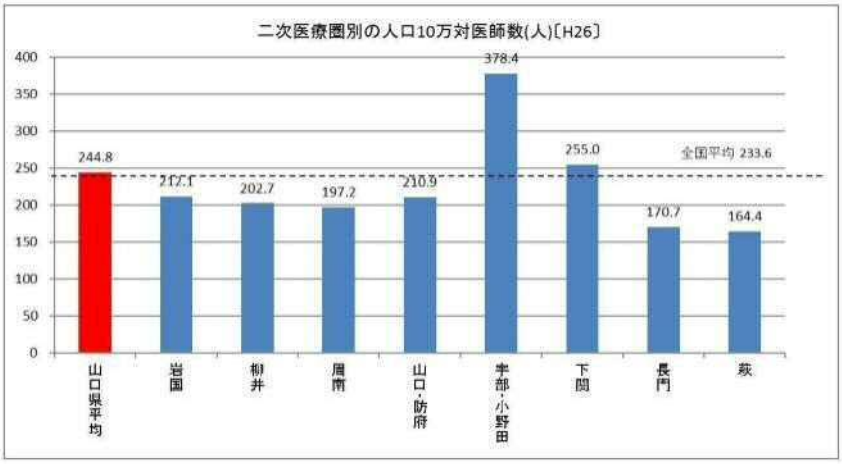
これにあわせて，収容定員についても平成 31 年度までの期限を付した臨時の入学定員増を踏まえ，再度の定員増を行わなかった場合の 614 名から 624 名に変更する。

【収容定員変更の必要性】

山口県の「二次医療圏別の人口 10 万対医師数」（図１）は，全国平均と比較して 11.2 人上回っているが，山口大学医学部附属病院や下関市立病院及び下関医療センターの規模の大きい公立の病院を有する「宇部・小野田医療圏」及び「下関医療圏」を除き，８圏域中６圏域が全国平均を下回っている。また，「45 歳未満の若手医師の推移」（図２）は，平成 10 年を 100%とすると平成 26 年には 76.1%にまで大幅に減少しており，医師不足に加え，医師の高齢化が進んでいる。

山口県が作成した「地域医療構想」においても，山口県は全国に比べ約 10 年早く高齢化が進行すると予想されており，地域医療を担う若い医師の育成は喫緊の課題となっていることから，入学定員を 5 名増加し，山口県の地域医療を支える医師の育成を推進する必要がある。

（図１）二次医療圏別の人口 10 万対医師数



（山口県ホームページ：やまぐちドクターネットより）

（図２）45 歳未満の若手医師の推移

（山口県ホームページ：やまぐちドクターネットより）

【収容定員変更に伴う教育課程等の変更内容】

現状のカリキュラムの骨子は，医学教育モデル・コア・カリキュラム及び医学・医療の進歩に忠実かつ迅速に即したものであり，共用試験（CBT，OSCE），臨床実習，医師国家試験及び卒後臨床研修に対応した授業内容になっている。また，授業のコース・ユニットの再編により，新しい医学教育（テュートリアル，クリニカル・クラークシップ）や，特徴ある教育（自己開発コース，修学論文テュートリアル）などを取り入れている。なお，先進的な電子シラバスをはじめとして，学生の自発的学習態度を育む IT 活用の教育を実施している。

地域医療に対する取り組みとして，高齢者施設における早期体験実習，県内実習病院やクリニックでのクリニカル･クラークシップによる臨床実習や地域医療実習をはじめ，様々な取り組みを実施している。

これらのカリキュラムや地域医療に対する取り組みを今後も継続して実施する。

地域医療に対する取り組みを以下に示す。

［高齢者施設における早期体験実習］（１年次必修）

本実習を通じて，山口県の保健医療福祉の実態を把握するとともに，医師の地域における役割について学ぶことができる。

［社会医学課題実習］（３年次必修）

地域の保健・医療，生活環境，労働衛生が抱える問題点を，グループワークにより，山口県内の中山間地域を中心とした現地調査や文献調査等により学ぶことができる。

［プレ臨床実習テュートリアル］（４年次必修）

「プレ臨床実習テュートリアル」の中で，山口県の臨床研修指定病院訪問実習を行っている。山口県の臨床研修指定病院の現状を早い時期から知るとともに，自己のキャリア形成の参考にすることができる。

［臨床実習（地域医療実習を含む)］（４～６年次必修）

「臨床実習」において，山口県内の病院やクリニックで実習を行うことが選択できる。大学病院とは違った観点から地域医療について学ぶことができる。また，平成 25 年度から「地域医療実習」を開始し，６年次に将来の専門領域に関わらず，全ての医師が身に着けておくべきプライマリ・ケアに関する基本的教育を，地域のクリニック等で５日間程度の診療参加型臨床実習の中で行っている。

［山口県内研修病院短期見学実習］（１～３年次希望者対象）

山口県医師会と協働で１～３日間行っている。長期休暇中に希望者を対象に実施される実習であり，医学の基礎と臨床をつなげる場の一つとして，山口県内の病院で，診療科単位での短期見学研修の機会を設け，低学年次から山口県の医療の諸問題について考えることができる。

別記様式第３号（その１）

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

教　　員　　名　　簿

学　　長　　の　　氏　　名　　等						
調書番号	役職名	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有学位等	月額基本給（千円）	現　職 （就任年月）
－	学長	ｵｶ ﾏｻｱｷ 岡　正朗 ＜平成26年4月＞		医学博士		山口大学長 （平成26年4月）

（注）　高等専門学校にあっては校長について記入すること。

別記様式第３号（その２の１）

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

教　員　の　氏　名　等

（医学部医学科）

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有学位等	月額基本給（千円）	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職（就任年月）	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
1	専	教授	イトウ　ヒロシ 伊藤　浩史 ＜平成25年1月＞		博士(医学)		医学入門1 基礎病理学総論 臨床病理学2 病理組織実習2 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル 基盤系特別専門講義 生殖・婦人科病態系 臨床実習１・２	１年前 ２年後 ３年前 ３年前 ２年後・３年前 ３年通年 ３年後 ３年前 ４年前 ４年後・５通年・６年前	0.1 0.2 0.1 1.4 0.5 0.1 0.4 0.1 0.1 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成25年1月）	5日
2	専	教授	ナガノ　ヒロアキ 永野　浩昭 ＜平成27年3月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床医学序説 消化器病態系 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義	３年通年 ３年後 ３年前 ３年後 ４年後・５通年・６年前 ４年後・５通年	2.4 1.5 0.1 0.1 3.2 0.1	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成27年3月）	5日
3	専	教授	シモムラ　ユタカ 下村　裕 ＜平成29年1月＞		博士(医学)		外皮筋骨格系 皮膚病態系 膠原病・アレルギー病態系 臨床推論基本演習 臨床系特別専門講義 臨床実習１・２	２年前 ４年前 ４年前 ４年後 ４年後・５通年 ４年後・５通年・６年前	0.8 0.3 0.1 0.1 0.1 9.9	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成29年1月）	5日
4	専	教授	イヌイ　マコト 乾　誠 ＜平成8年10月＞		医学博士		医学入門1 外皮筋骨格系 機能系実習 統合薬理学 細胞生理化学演習 自己開発コース 修学論文チュートリアル 基盤系特別専門講義	１年前 ２年前 ２年後 ２年後 ２年後 ３年通年 ３年後 ３年前	0.1 0.1 1.5 0.5 0.2 0.8 0.1 0.1	1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成8年10月）	5日
5	専	教授	タマダ　コウジ 玉田　耕治 ＜平成23年5月＞		博士(医学)		医学入門1 血液・免疫系 ウイルス医動物学 病原生物学実習 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル	１年前 ２年前 ２年後 ２年後 ２年後・３年前 ３年通年 ３年後	0.1 0.2 0.2 0.2 0.5 1.8 0.1	1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成23年5月）	5日
6	専	教授	フルカワ　ヒロユキ 古川　裕之 ＜平成22年9月＞		博士(薬学)		機能系実習 自己開発コース 修学論文チュートリアル 薬物治療・処方学 多職種連携	２年後 ３年通年 ３年後 ４年後 ４年後	0.7 0.6 0.4 0.2 0.1	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成22年9月）	5日
7	専	教授	サカイダ　イサオ 坂井田　功 ＜平成17年8月＞		医学博士		重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床実習１・２	２年後・３年前 ３年通年 ３年後 ４年後・５通年・６年前	0.1 0.4 0.3 2.1	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成17年8月）	5日
8	専	教授	ヤマシタ　ヒロシ 山下　裕司 ＜平成11年8月＞		医学博士		自己開発コース 修学論文チュートリアル 耳鼻・口腔・咽喉病態系 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後・５通年・６年前	1.8 1.1 0.1 3.2	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成11年8月）	5日
9	専	教授	ヤマサキ　タカヒロ 山崎　隆弘 ＜平成25年11月＞		医学博士		自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床腫瘍学 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後・５通年・６年前 ４年後・５通年	1.6 1.0 0.1 3.2 0.1	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成25年11月）	5日
10	専	教授	シノダ　ユウ 篠田　晃 ＜平成9年10月＞		医学博士		医学入門1 基礎解剖生理学序説 外皮筋骨格系 外皮筋骨格系実習 肉眼解剖学実習 組織学実習 感覚器・末梢神経系 中枢神経系 脳実習 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル 基盤系特別専門講義	１年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２通年 ２年前 ２年後 ２年後 ２年後・３年前 ３年通年 ３年後 ３年前	0.1 0.1 0.2 0.1 1.7 0.6 0.3 0.2 0.4 0.9 6.5 0.7 0.1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成9年10月）	5日
11	専	教授	コバヤシ　セイ 小林　誠 ＜平成8年10月＞		医学博士		医学入門1 医学入門2 基礎解剖生理学序説 循環・呼吸器系 機能系実習 細胞生理化学演習 自己開発コース 修学論文チュートリアル 基盤系特別専門講義 実践臨床医学特論	１年前 １年前 ２年前 ２年前 ２年後 ２年後 ３年通年 ３年後 ３年前 ６年前	0.1 0.1 0.1 0.5 1.4 0.1 0.2 1.5 0.1 0.1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成8年10月）	5日
12	専	教授	マツナガ　カズト 松永　和人 ＜平成27年7月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 感染症学 呼吸器病態系 臨床推論基本演習 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ３年前 ３年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	1.7 1.0 0.1 0.1 0.1 5.0	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成27年7月）	5日
13	専	教授	マツヤマ　ヒデヤス 松山　豪泰 ＜平成20年8月＞		医学博士		自己開発コース 修学論文チュートリアル 腎・尿路病態系 男性生殖器病態系 加齢・老年病態系 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ３年後 ４年前 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.7 0.4 0.1 0.1 0.1 3.1	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成20年8月）	5日
14	専	教授	マツモト　ミシヤ 松本　美志也 ＜平成21年7月＞		医学博士		麻酔・ペインクリニック 臨床実習１・２	４年後 ４年後・５通年・６年前	0.3 2.0	1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成21年7月）	5日
15	専	教授	カンダ　タカシ 神田　隆 ＜平成16年9月＞		医学博士		自己開発コース 修学論文チュートリアル 神経病態系1 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後・５通年・６年前	0.4 0.5 0.3 4.5	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成16年9月）	5日
16	専	教授	スギノ　ノリヒロ 杉野　法広 ＜平成15年4月＞		博士(医学)		泌尿・生殖器系 自己開発コース 修学論文チュートリアル 生殖・婦人科病態系 加齢・老年病態系 臨床実習１・２	２年前 ３年通年 ３年後 ４年前 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.9 0.6 0.1 0.1 0.1 2.3	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成15年4月）	5日
17	専	教授	セイキ　マコト 清木　誠 ＜平成27年9月＞		博士(医学)		医学入門1 生化学実習 自己開発コース 修学論文チュートリアル 基盤系特別専門講義	１年前 ２年後 ３年通年 ３年後 ３年前	0.1 2.0 0.4 0.2 0.1	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成27年9月）	5日
18	専	教授	イシダ　ハク 石田　博 ＜平成26年12月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 医療情報・EBM 多職種連携	３年通年 ３年後 ４年後 ４年後	0.7 0.4 0.1 0.1	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成26年12月）	5日
19	専	教授	アサイ　ヨシユキ 浅井　義之 ＜平成28年10月＞		博士(工学)		医用統計学 医用統計学実習 社会医学基本実習	２年前 ２年前 ３年前	0.5 0.2 0.1	1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成28年10月）	5日
20	専	教授	タニザワ　ユキオ 谷澤　幸生 ＜平成14年5月＞		医学博士		自己開発コース 遺伝子病態学 内分泌・栄養・代謝病態系 臨床実習１・２	３年通年 ２年後 ４年前 ４年後・５通年・６年前	1.2 0.1 0.4 1.7	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 （平成14年5月）	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
21	専	教授	イケダ エイジ 池田 栄二 ＜平成20年10月＞		博士(医学)		医学入門1 基礎病理学総論 臨床病理学1 病理組織実習1 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル 基盤系特別専門講義 臨床実習１・２	1年前 2年後 2年後 2年後 2年後・3年前 3年通年 3年後 3年前 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1 0.1 1.5 0.5 0.6 0.6 0.1 3.9	1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成20年10月)	5日
22	専	教授	ナカイ アキラ 中井 彰 ＜平成12年9月＞		医学博士		医学入門1 基礎生化学序説 発生学 分子細胞生物学 生化学実習 細胞生理化学演習 自己開発コース 修学論文チュートリアル 基盤系特別専門講義 遺伝子病態学	1年前 2年前 2年前 2年後 2年後 2年後 3年通年 3年後 3年前 2年後	0.1 0.2 0.1 0.7 2.0 0.1 4.0 2.5 0.1 0.2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成12年9月)	5日
23	専	教授	ナカムラ ミチヒロ 中村 教泰 ＜平成28年4月＞		博士(医学)		医学入門1 医学入門2 基礎解剖生理学序説 基礎生命実験医学 基礎生命実験医学実習 発生学 発生学実習 循環・呼吸器系 消化器系 泌尿・生殖器系 肉眼解剖学実習 組織学実習 統合組織学演習 血液・免疫系 内分泌系 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル 基盤系特別専門講義	1年前 1年前 2年前 2年前 2年前 2年前 2年前 2年前 2年前 2年前 2年前 2通年 2年後 2年前 2年前 2年後・3年前 3年通年 3年後 3年前	0.1 0.1 0.1 0.1 0.3 0.1 0.1 0.2 0.1 0.4 1.7 0.6 1.5 0.3 0.1 0.9 0.2 1.1 0.1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成28年4月)	5日
24	専	教授	ハセガワ シュンジ 長谷川 俊史 ＜平成29年3月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 遺伝子病態学 感染症学 呼吸器病態系 膠原病・アレルギー病態系 小児発達病態系 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義 実践臨床医学特論	3年通年 3年後 2年後 3年前 3年後 4年前 4年前 4年後・5通年・6年前 4年後・5通年 6年前	1.8 1.6 0.1 0.1 0.1 0.1 0.1 2.2 0.1 0.1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成29年3月)	5日
25	専	教授	ツルタ リョウスケ 鶴田 良介 ＜平成23年2月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 救急医学 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年後 4年後・5通年・6年前	1.3 0.9 0.2 2.7	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成23年2月)	5日
26	専	教授	タグチ トシヒコ 田口 敏彦 ＜平成16年8月＞		医学博士		自己開発コース 修学論文チュートリアル 運動器病態系 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年前 4年後・5通年・6年前	4.0 0.1 0.1 2.1	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成16年8月)	5日
27	専	教授	タナベ ツヨシ 田邊 剛 ＜平成25年1月＞		博士(医学)		医学入門1 環境・予防医学 衛生統計・保健医療 学生活習慣病・疫学・地域医療 社会医学基本実習 社会医学課題実習 自己開発コース 修学論文チュートリアル 基盤系特別専門講義	1年前 2年後 3年前 2年後 3年前 3年後 3年通年 3年後 3年前	0.1 0.2 0.2 0.1 0.1 0.1 0.2 0.3 0.1	1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成25年1月)	5日
28	専	教授	フジミヤ タツヤ 藤宮 龍也 ＜平成12年4月＞		医学博士		医学入門1 医学入門2 医療概論・倫理 医療安全学 医療安全チュートリアル 臨床倫理チュートリアル 法医学 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル 基盤系特別専門講義	1年前 1年前 2年後 4年後 4年後 4年後 4年後 2年後・3年前 3年通年 3年後 3年前	0.1 0.1 0.1 0.2 0.1 0.3 1.0 1.0 0.1 0.8 0.1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成12年4月)	5日
29	専	教授	シライ ムツノリ 白井 睦訓 ＜平成12年8月＞		医学博士		医学入門1 病原細菌学 病原生物学実習 自己開発コース 修学論文チュートリアル	1年前 2年後 2年後 3年通年 3年後	0.1 0.2 0.3 0.1 0.1	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成12年8月)	5日
30	専	教授	シラサワ ブンゴ 白澤 文吾 ＜平成27年7月＞		博士(医学)		医学入門1 医学入門2 医療概論・倫理 臨床倫理チュートリアル 自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床倫理チュートリアル 循環器病態系 プレ臨床実習チュートリアル 臨床推論基本演習 実践臨床医学特論	1年前 1年前 2年後 4年後 3年通年 3年後 4年後 4年前 4年後 4年後 6年前	0.1 0.1 0.1 0.2 0.1 0.1 0.1 0.2 0.3 0.1 0.1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成27年7月)	5日
31	専	教授	ミツシマ ダイ 美津島 大 ＜平成24年9月＞		博士(獣医学)		医学入門1 基礎解剖生理学序説 内分泌系 中枢神経系 機能系実習 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル 基盤系特別専門講義	1年前 2年前 2年前 2年後 2年後 2年後・3年前 3年通年 3年後 3年前	0.1 0.2 0.1 0.1 0.7 1.0 0.1 0.4 0.1	1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成24年9月)	5日
32	専	教授	キムラ カズヒロ 木村 和博 ＜平成28年11月＞		博士(医学)		眼・視覚病態系 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義	3年後 4年後・5通年・6年前 4年後・5通年	0.1 4.0 0.1	1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成28年11月)	5日
33	専	教授	ヤノ マサフミ 矢野 雅文 ＜平成24年8月＞		医学博士		循環・呼吸器系 循環器病態系 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義	2年前 4年前 4年後・5通年・6年前 4年後・5通年	0.2 0.1 2.4 0.1	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成24年8月)	5日
34	専	教授	スズキ ミチヤス 鈴木 倫保 ＜平成12年4月＞		医学博士		自己開発コース 修学論文チュートリアル 神経病態系2 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年前 4年後・5通年・6年前	0.5 0.8 0.1 2.6	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成12年4月)	5日
35	専	教授	シブヤ ケイコ 渋谷 景子 ＜平成23年10月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床腫瘍学 放射線腫瘍学 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義	3年通年 3年後 4年前 4年後 4年後・5通年・6年前 4年後・5通年	0.1 0.1 0.1 0.3 9.5 0.1	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成23年10月)	5日
36	専	教授	ハマノ キミカズ 濱野 公一 ＜平成14年7月＞		医学博士		循環・呼吸器系 自己開発コース 修学論文チュートリアル 循環器病態系 臨床実習１・２	2年前 3年通年 3年後 4年前 4年後・5通年・6年前	0.1 0.6 0.1 0.1 1.9	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 教授 (平成14年7月)	5日
37	専	准教授	カイノウ セイジ 戒能 聖治 ＜平成27年1月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 消化器病態系 臨床実習１・２	3年通年 3年後 3年後 4年後・5通年・6年前	0.4 0.3 0.2 2.1	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成27年1月)	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
38	専	准教授	カンチク ツカサ 寒竹 司 ＜(平成28年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 運動器病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	4.0 0.4 0.1 0.1 0.1 2.1	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成28年4月)	5日
39	専	准教授	キシ ヒロコ 岸 博子 ＜平成23年10月＞		博士(医学)		医学入門1 基礎解剖生理学序説 循環・呼吸器系 消化器系 泌尿・生殖器系 機能系実習 細胞生理化学演習 自己開発コース 修学論文チュートリアル	１年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２年後 ２年後 ３年通年 ３年後	0.1 0.1 0.2 0.1 0.1 0.7 0.1 1.5 0.1	1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成23年10月)	5日
40	専	准教授	カツラ シュンサク 桂 春作 ＜平成28年4月＞		博士(医学)		医学入門1 医学入門2 自己開発コース 修学論文チュートリアル 消化器病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	１年前 １年前 ３年通年 ３年後 ３年後 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.1 0.1 0.1 0.6 0.1 0.1 0.1 1.9	1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成28年4月)	5日
41	専	准教授	タカセ イズミ 髙瀬 泉 ＜平成25年4月＞		博士(医学)		医学入門1 医療概論・倫理 医療安全学 医療安全チュートリアル 臨床倫理チュートリアル 法医学 自己開発コース 修学論文チュートリアル	１年前 ２年後 ４年後 ４年後 ４年後 ４年後 ３年通年 ３年後	0.1 0.1 0.1 0.3 0.2 0.3 3.7 2.3	1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成25年4月)	5日
42	専	准教授	ミシマ カツアキ 三島 克章 ＜平成22年10月＞		博士(歯学)		耳鼻・口腔・咽喉病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	４年前 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.1 0.1 0.1 2.6	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成22年10月)	5日
43	専	准教授	オガ アツノリ 小賀 厚徳 ＜平成27年4月＞		博士(医学)		医学入門1 基礎病理学総論 臨床病理学2 病理組織実習2 重点統合ユニット１・２ 臨床実習１・２	１年前 ２年後 ３年前 ３年前 ２年後・３年前 ４年後・５通年・６年前	0.1 0.1 0.1 1.4 0.5 2.0	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成27年4月)	5日
44	専	准教授	オダ ヤスタカ 小田 泰崇 ＜平成24年10月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 救急医学 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年後 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.7 0.9 0.2 0.1 0.1 2.7	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成24年10月)	5日
45	専	准教授	コバヤシ シゲキ 小林 茂樹 ＜平成28年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 循環器病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.6 0.4 0.1 0.1 0.1 2.4	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成28年4月)	5日
46	専	准教授	マツオ コウジ 松尾 幸治 ＜平成25年7月＞		博士(医学)		高次脳病態系 加齢・老年病態系 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義	４年前 ４年後 ４年後・５通年・６年前 ４年後・５通年	0.1 0.1 3.2 0.1	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成25年7月)	5日
47	専	准教授	スガハラ カズマ 菅原 一真 ＜平成29年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 耳鼻・口腔・咽喉病態系 プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後 ４年後・５通年・６年前	1.8 1.1 0.1 0.1 3.2	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成29年4月)	5日
48	専	准教授	イシダ カズヨシ 石田 和慶 ＜平成23年7月＞		博士(医学)		麻酔・ペインクリニック 臨床実習１・２	４年後 ４年後・５通年・６年前	0.2 2.0	1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成23年7月)	5日
49	専	准教授	カワイ モトハル 川井 元晴 ＜平成22年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 遺伝子病態学 神経病態系1 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床推論基本演習 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ２年後 ４年前 ４年後 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.4 0.5 0.1 0.1 0.1 0.1 0.1 4.5	1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成22年4月)	5日
50	専	准教授	イズミ トモノリ 泉 友則 ＜平成19年4月＞		博士(理学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年後・５通年・６年前	0.4 0.3 2.1	1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成19年4月)	5日
51	専	准教授	クラマス アツオ 倉増 敦朗 ＜平成21年8月＞		博士(医学)		医学入門1 機能系実習 統合薬理学 細胞生理化学演習 自己開発コース 修学論文チュートリアル	１年前 ２年後 ２年後 ２年後 ３年通年 ３年後	0.1 0.7 0.3 0.2 0.8 0.1	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成21年8月)	5日
52	専	准教授	ハセガワ アキヒロ 長谷川 明洋 ＜平成22年4月＞		博士(薬学)		医学入門1 病原細菌学 病原生物学実習 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル 感染症学	１年前 ２年後 ２年後 ２年後・３年前 ３年通年 ３年後 ３年前	0.1 0.1 0.3 0.3 0.1 0.1 0.1	1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成22年4月)	5日
53	専	准教授	タムラ ヒロシ 田村 博史 ＜平成22年8月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 生殖・婦人科病態系 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後・５通年・６年前	0.9 0.5 0.1 2.3	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成22年8月)	5日
54	専	准教授	ユジリ トシアキ 湯尻 俊昭 ＜平成23年4月＞		博士(医学)		統合薬理学 自己開発コース 修学論文チュートリアル 遺伝子病態学 感染症学 血液・リンパ・造血器病態系 臨床実習１・２	２年後 ３年通年 ３年後 ２年後 ３年前 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.1 6.0 0.6 0.1 0.1 0.3 0.8	1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成23年4月)	5日
55	専	准教授	フジモト ミツアキ 藤本 充章 ＜平成25年10月＞		博士(薬学)		分子細胞生物学 生化学実習 細胞生理化学演習 自己開発コース 修学論文チュートリアル	２年後 ２年後 ２年後 ３年通年 ３年後	0.2 2.0 0.1 4.0 2.5	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成25年10月)	5日
56	専	准教授	シライシ コウジ 白石 晃司 ＜平成29年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 男性生殖器病態系 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後・５通年・６年前	0.7 0.4 0.1 3.2	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成29年4月)	5日
57	専	准教授	ミカモ アキヒト 美甘 章仁 ＜平成24年10月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 循環器病態系 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後・５通年・６年前	0.1 0.6 0.1 1.9	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成24年10月)	5日
58	専	准教授	スエヒロ ユタカ 末廣 寛 ＜平成23年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床倫理チュートリアル 臨床医学序説 遺伝子病態学 臨床腫瘍学 臨床検査学 プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年後 ３年前 ２年後 ４年前 ３年前 ４年後 ４年後・５通年・６年前	1.6 1.0 0.1 0.2 0.1 0.1 0.1 0.1 3.2	1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成23年4月)	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する平均週当たり時間数
59	専	准教授	ノムラ サダヒロ 野村 貞宏 ＜平成26年1月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 神経病態系2 臨床推論基本演習 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後 ４年後・５通年・６年前 ４年後・５通年	0.5 0.8 0.1 0.1 2.6 0.1	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成26年1月)	5日
60	専	准教授	サワダ トモオ 澤田 知夫 ＜平成26年7月＞		博士(医学) 理学博士		医学入門1 医学入門2 基礎解剖生理学序説 基礎生命実験医学 基礎生命実験医学実習 発生学 発生学実習 循環・呼吸器系 消化器系 泌尿・生殖器系 肉眼解剖学実習 組織学実習 統合組織学演習 血液・免疫系 内分泌系 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文テュートリアル 基盤系特別専門講義	１年前 １年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２通年 ２年後 ２年前 ２年前 ２年後・３年前 ３年通年 ３年後 ３年前	0.1 0.1 0.1 0.1 0.3 0.1 0.1 0.2 0.1 0.4 1.7 0.6 1.5 0.3 0.1 0.9 0.2 1.1 0.1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 准教授 (平成26年7月)	5日
61	専	講師	ホセイン マハブブ ホセイン マハブブ ＜平成21年10月＞		博士(医学)		医用統計学実習 環境・予防医学 衛生統計・保健医療学 生活習慣病・疫学・地域医療 社会医学基本実習 自己開発コース 修学論文テュートリアル	２年前 ２年後 ３年前 ２年後 ３年前 ３年通年 ３年後	0.4 0.3 0.1 0.1 0.1 0.9 0.5	1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成21年10月)	5日
62	専	講師	ヤナイ キクチ アキエ 柳井(菊池) 章江 ＜平成23年6月＞		修士(農学)		外皮筋骨格系実習 肉眼解剖学実習 組織学実習 脳実習 自己開発コース 修学論文テュートリアル	２年前 ２年前 ２通年 ２年後 ３年通年 ３年後	0.4 1.6 0.4 0.4 0.4 0.5	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成23年6月)	5日
63	専	講師	コンドウ トモコ 近藤 智子 ＜平成28年7月＞		博士(医学)		医学入門1 臨床病理学2 病理組織実習2 重点統合ユニット１・２ 臨床実習１・２	１年前 ３年前 ３年前 ２年後・３年前 ４年後・５通年・６年前	0.1 0.1 1.4 0.5 2.0	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成28年7月)	5日
64	専	講師	フルモト ヒロコ 古元 礼子 ＜平成20年12月＞		博士(医学)		消化器系 細胞生物エネルギー学 生化学実習 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文テュートリアル	２年前 ２年後 ２年後 ２年後・３年前 ３年通年 ３年後	0.1 0.1 2.0 2.0 0.4 0.3	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成20年12月)	5日
65	専	講師	タカミ タロウ 高見 太郎 ＜平成24年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 消化器病態系 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義	３年通年 ３年後 ３年後 ４年後・５通年・６年前 ４年後・５通年	0.4 0.3 0.1 2.1 0.1	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成24年4月)	5日
66	専	講師	サコダ ユキミ 佐古田 幸美 ＜平成28年7月＞		博士(医学)		医学入門1 血液・免疫系 ウイルス医動物学 病原生物学実習 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文テュートリアル	１年前 ２年前 ２年後 ２年後 ２年後・３年前 ３年通年 ３年後	0.1 0.1 0.1 0.3 0.2 1.8 0.1	1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成28年7月)	5日
67	専	講師	ヤマダ ジュタロウ 山田 寿太郎 ＜平成29年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 循環器病態系 プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.6 0.3 0.1 0.1 2.4	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成29年4月)	5日
68	専	講師	ヤマダ ナオユキ 山田 直之 ＜平成29年1月＞		博士(医学)		眼・視覚病態系 プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習１・２	３年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.1 0.1 4.0	1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成29年1月)	5日
69	専	講師	ヤマモト シゲル 山本 滋 ＜平成16年12月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 内分泌・栄養・代謝病態系 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後・５通年・６年前 ４年後・５通年	2.4 1.5 0.1 3.1 0.1	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成16年12月)	5日
70	専	講師	イシカワ ツヨシ 石川 剛 ＜平成29年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 消化器病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ３年後 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.4 0.3 0.1 0.1 0.1 2.1	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成29年4月)	5日
71	専	講師	タナベ マサヒロ 田辺 昌寛 ＜平成27年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 放射線医学 プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年後 ４年後 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.1 0.1 0.2 0.1 0.1 0.1 2.0	1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成27年4月)	5日
72	専	講師	フジナガ リュウタロウ 藤永 竜太郎 ＜平成21年4月＞		博士(医学)		医学入門1 外皮筋骨格系実習 肉眼解剖学実習 組織学実習 感覚器・末梢神経系 中枢神経系 脳実習 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文テュートリアル	１年前 ２年前 ２年前 ２通年 ２年前 ２年後 ２年後 ２年後・３年前 ３年通年 ３年後	0.1 0.4 1.6 0.5 0.1 0.1 0.4 0.9 1.3 0.3	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成21年4月)	5日
73	専	講師	タケダ シゲル 武田 茂 ＜平成27年7月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	2.4 1.5 0.1 0.1 3.1	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成27年7月)	5日
74	専	講師	ホンダ タケシ 本田 健 ＜平成24年7月＞		博士(理学)		医学入門1 機能系実習 統合薬理学 細胞生理化学演習 自己開発コース 修学論文テュートリアル	１年前 ２年後 ２年後 ２年後 ３年通年 ３年後	0.1 0.7 0.1 0.2 0.8 0.1	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成24年7月)	5日
75	専	講師	キムラ トクヒロ 木村 徳宏 ＜平成25年4月＞		博士(医学)		医学入門1 臨床病理学1 病理組織実習1 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文テュートリアル 基盤系特別専門講義 臨床実習１・２	１年前 ２年後 ２年後 ２年後・３年前 ３年通年 ３年後 ３年前 ４年後・５通年・６年前	0.1 0.2 1.5 0.3 5.9 5.3 0.1 3.9	1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成25年4月)	5日
76	専	講師	リュウ ジンヤオ 劉 金耀 ＜平成20年12月＞		博士(医学)		医学入門1 医療安全テュートリアル 自己開発コース 修学論文テュートリアル	１年前 ４年後 ３年通年 ３年後	0.1 0.3 3.7 2.3	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成20年12月)	5日
77	専	講師	ハヤシダ ナオキ 林田 直樹 ＜平成23年4月＞		博士(薬学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル	３年通年 ３年後	0.1 0.1	1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 (平成23年4月)	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
78	専	講師	ツイ タン 崔 丹 ＜平成23年4月＞		博士(医学)		医学入門1 臨床病理学1 病理組織実習1 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル	1年前 2年後 2年後 2年後・3年前 3年通年 3年後	0.1 0.1 1.5 0.3 5.9 5.3	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 （平成23年4月）	5日
79	専	講師	アサオカ ヨウイチ 浅岡 洋一 ＜平成27年9月＞		博士(理学)		医学入門1 病原細菌学	1年前 2年後	0.1 0.1	1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 （平成27年9月）	5日
80	専	講師	タカハシ ヒデカズ 髙橋 秀和 ＜平成25年9月＞		博士(理学)		医学入門1 生活習慣病・疫学・地域医療 社会医学基本実習 自己開発コース 修学論文チュートリアル	1年前 2年後 3年前 3年通年 3年後	0.1 0.1 0.1 0.2 0.3	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 講師 （平成25年9月）	5日
81	専	助教	エムディー ノビウル イスラム MD. NABIUL ISLAM ＜平成27年4月＞		博士(医学)		外皮筋骨格系実習 肉眼解剖学実習 組織学実習 腎実習 自己開発コース 修学論文チュートリアル	2年前 2年前 2通年 2年後 3年通年 3年後	0.5 1.7 0.4 0.4 1.3 0.2	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成27年4月）	5日
82	専	助教	アダチ ケイシ 安達 圭志 ＜平成24年12月＞		博士(医学)		医学入門1 ウイルス医動物学 病原生物学実習 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル	1年前 2年後 2年後 2年後・3年前 3年通年 3年後	0.1 0.3 0.3 0.2 1.8 0.1	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成24年12月）	5日
83	専	助教	イソヤマ ナオヒト 磯山 直仁 ＜平成24年4月＞		博士(医学)		腎・尿路病態系 プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習１・２	3年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1 3.1	1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成24年4月）	5日
84	専	助教	ナガイトモヒコ 永井 智彦 ＜平成29年4月＞		博士(医学)		臨床実習１・２	4年後・5通年・6年前	4	1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成29年4月）	5日
85	専	助教	オギノ ヒデタカ 荻野 英賀 ＜平成22年11月＞		博士(工学)		医学入門1 病原細菌学 病原生物学実習 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル	1年前 2年後 2年後 2年後・3年前 3年通年 3年後	0.1 0.1 0.3 0.5 0.1 0.1	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成22年11月）	5日
86	専	助教	カトウ マサトシ 加藤 雅俊 ＜平成28年5月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 放射線医学 プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.7 0.4 0.1 0.1 2.0	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成28年5月）	5日
87	専	助教	イワナガ リュウタ 岩永 隆太 ＜平成27年4月＞		学士(医学)		運動器病態系 プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	4年前 4年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1 0.1 0.1 2.1	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成27年4月）	5日
88	専	助教	イワモト タクヤ 岩本 拓也 ＜平成24年4月＞		博士(生命科学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 消化器病態系 プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	3年通年 3年後 3年後 4年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.4 0.3 0.1 0.1 0.1 0.1 2.1	1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成24年4月）	5日
89	専	助教	ヨシガ ヤスヒロ 吉賀 康裕 ＜平成23年10月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 循環器病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年前 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.7 0.4 0.1 0.1 0.1 2.4	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成23年10月）	5日
90	専	助教	ヒサナガ タクロウ 久永 拓郎 ＜平成25年3月＞		博士(生命科学)		医学入門1 医学入門2 自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床推論基本演習 臨床実習１・２	1年前 1年前 3年通年 3年後 4年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1 0.4 0.3 0.1 0.1 0.1 2.1	1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成25年3月）	5日
91	専	助教	ハラダ エイジロウ 原田 栄二郎 ＜平成22年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 感染症学 消化器病態系 プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習１・２	3年通年 3年後 3年前 3年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.6 0.1 0.1 0.1 1.9	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成22年4月）	5日
92	専	助教	ハラダ ヒデノブ 原田 英宣 ＜平成23年4月＞		学士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 麻酔・ペインクリニック 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.6 0.4 0.1 2.0	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成23年4月）	5日
93	専	助教	ハラダ ケンイチロウ 原田 健一郎 ＜平成27年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.7 0.4 0.1 3.2	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成27年4月）	5日
94	専	助教	ハラダ コウジ 原田 耕志 ＜平成20年4月＞		博士(歯学)		消化器系 自己開発コース 修学論文チュートリアル プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	2年前 3年通年 3年後 4年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 5.5 3.4 0.1 0.1 0.1 2.6	1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成20年4月）	5日
95	専	助教	ツネドミ リョウイチ 恒富 亮一 ＜平成21年4月＞		博士(農学)		消化器病態系	3年後	0.1	1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成21年4月）	5日
96	専	助教	サトウ シュン 佐藤 俊 ＜平成23年4月＞		博士(農学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年後・5通年・6年前	0.9 0.5 2.3	1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成23年4月）	5日
97	専	助教	サノ ヤステル 佐野 泰照 ＜平成22年1月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 神経病態系1 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年前 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.4 0.5 0.1 0.1 0.1 4.5	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成22年1月）	5日
98	専	助教	ヤマシタ サトシ 山下 理 ＜平成23年4月＞		博士(医学)		臨床実習１・２	4年後・5通年・6年前	1.9	1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成23年4月）	5日
99	専	助教	モリタ ユキコ 守田 裕希子 ＜平成28年12月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 眼・視覚病態系 臨床実習１・２	3年通年 3年後 3年後 4年後・5通年・6年前	1.3 0.8 0.1 4.0	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成28年12月）	5日
100	専	助教	サカイ ヒロキ 酒井 大樹 ＜平成24年4月＞		博士(農学)		医学入門1 機能系実習 細胞生理化学演習 自己開発コース 修学論文チュートリアル	1年前 2年後 2年後 3年通年 3年後	0.1 0.7 0.2 0.8 0.1	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成24年4月）	5日
101	専	助教	コバヤシ タイガ 小林 大河 ＜平成28年7月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 感染症学 プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習１・２	3年通年 3年後 3年前 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1 0.1 0.1 2.0	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成28年7月）	5日
102	専	助教	マツモト トシヒコ 松本 俊彦 ＜平成24年4月＞		博士(医学)		臨床検査学 消化器病態系 プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	3年前 3年後 4年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	1.6 1.0 0.1 0.1 0.1 3.2	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 （平成24年4月）	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
103	専	助教	ジョウゲキ コウスケ 城崎 幸介 ＜平成25年8月＞		博士(農学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年後・５通年・６年前	0.9 0.5 2.3	1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成25年8月)	5日
104	専	助教	モリタ トモカ 森田 知佳 ＜平成27年5月＞		博士(獣医学)		細胞生理化学演習 自己開発コース 修学論文チュートリアル	２年後 ３年通年 ３年後	0.1 0.1 0.7	1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成27年5月)	5日
105	専	助教	ミズタニ マコト 水谷 誠 ＜平成22年4月＞		学士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 小児発達病態系 プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	1.8 1.6 0.1 0.1 0.1 0.1 2.3	1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成22年4月)	5日
106	専	助教	シミズ フミタカ 清水 文崇 ＜平成22年7月＞		博士(医学)		臨床実習１・２	４年後・５通年・６年前	0.1	1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成22年7月)	5日
107	専	助教	ニシモト アラタ 西本 新 ＜平成23年4月＞		博士(生命科学)		医学入門1 医学入門2 自己開発コース 修学論文チュートリアル	１年前 １年前 ３年通年 ３年後	0.1 0.2 0.1 0.1	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成23年4月)	5日
108	専	助教	イシカワ ジュンコ 石川 淳子 ＜平成21年10月＞		博士(医学)		内分泌系 中枢神経系 機能系実習	２年前 ２年後 ２年後	0.1 0.2 0.7	1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成21年10月)	5日
109	専	助教	イケガミ タダヨシ 池上 直慶 ＜平成23年4月＞		博士(医工学)		腎・尿路病態系 プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床推論基本演習 臨床実習１・２	３年後 ４年後 ４年後 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.3 0.1 0.1 0.1 0.1 2.4	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成23年4月)	5日
110	専	助教	チョウ エイ 張 影 ＜平成25年4月＞		博士(医学)		機能系実習 細胞生理化学演習 自己開発コース 修学論文チュートリアル	２年後 ２年後 ３年通年 ３年後	0.7 0.1 0.1 1.5	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成25年4月)	5日
111	専	助教	ハセ リョウスケ 長谷 亮佑 ＜平成25年4月＞		博士(医学)		医学入門1 医用統計学実習 環境・予防医学 生活習慣病・疫学・地域医療 社会医学基本実習 自己開発コース 修学論文チュートリアル	１年前 ２年前 ２年後 ２年後 ３年前 ３年通年 ３年後	0.1 0.2 0.1 0.3 0.1 1.0 0.6	1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成25年4月)	5日
112	専	助教	ツダ ジュンコ 津田 潤子 ＜平成27年12月＞		学士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年後・５通年・６年前	1.8 1.1 3.1	1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成27年12月)	5日
113	専	助教	シイノキ キクコ 椎木 幾久子 ＜平成29年9月＞		博士(栄養学)		分子細胞生物学 生化学実習 自己開発コース 修学論文チュートリアル	２年後 ２年後 ３年通年 ３年後	0.1 2.0 4.0 2.5	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成29年9月)	5日
114	専	助教	サダヒロ ヒロカズ 貞廣 浩和 ＜平成27年11月＞		博士(医学)		修学論文チュートリアル 臨床実習１・２	３年後 ４年後・５通年・６年前	0.3 2.6	1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成27年11月)	5日
115	専	助教	タグチ アキヒコ 田口 昭彦 ＜平成29年4月＞		博士(医工学)		臨床実習１・２	４年後・５通年・６年前	0.1	1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成29年4月)	5日
116	専	助教	タナカ ヨシノリ 田中 芳紀 ＜平成23年4月＞		修士(医工学)		血液・リンパ・造血器病態系 プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	４年後 ４年後 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.1 2.4 0.1 0.1 5.3	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成23年4月)	5日
117	専	助教	ヤマグチ タナベ ナツ 山口(田邉) 奈津 ＜平成25年7月＞		博士(農学)		社会医学基本実習 自己開発コース 修学論文チュートリアル	３年前 ３年通年 ３年後	0.1 0.2 0.3	1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成25年7月)	5日
118	専	助教	フジタ モトキ 藤田 基 ＜平成20年9月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 救急医学 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年後 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	3.9 2.6 0.1 0.1 0.1 2.7	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成20年9月)	5日
119	専	助教	フジサワ コウイチ 藤澤 浩一 ＜平成22年7月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年後・５通年・６年前	0.4 0.3 2.1	1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成22年7月)	5日
120	専	助教	ドウウラ トモヒロ 堂浦 智裕 ＜平成28年10月＞		博士(工学)		基礎生命実験医学実習 発生学 発生学実習 消化器系 泌尿・生殖器系 肉眼解剖学実習 組織学実習 統合組織学演習 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル 基盤系特別専門講義	２年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２年前 ２通年 ２年後 ２年後・３年前 ３年通年 ３年後 ３年前	0.3 0.1 0.1 0.1 0.1 1.6 0.6 1.5 0.1 4.3 2.6 0.1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成28年10月)	5日
121	専	助教	イイダ ミチヒサ 飯田 通久 ＜平成23年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年後 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	2.4 1.5 0.1 0.1 0.1 3.1	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成23年4月)	5日
122	専	助教	ヒグチ フミヒロ 樋口 文宏 ＜平成26年1月＞		博士(医学)		高次脳病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	４年前 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	0.1 0.1 0.1 3.1	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成26年1月)	5日
123	専	助教	ヒメミヤ アヤコ 姫宮 彩子 ＜平成22年4月＞		博士(医学)		医学入門1 医療安全チュートリアル 法医学 自己開発コース 修学論文チュートリアル	１年前 ４年後 ４年後 ３年通年 ３年後	0.1 0.3 0.1 3.7 2.3	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成22年4月)	5日
124	専	助教	ホリ タケシ 堀 健志 ＜平成27年2月＞		学士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 耳鼻・口腔・咽喉病態系 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後・５通年・６年前	1.8 1.1 0.1 3.2	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成27年2月)	5日
125	専	助教	キムラ ソウタイ 木村 相泰 ＜平成29年4月＞		博士(医学)		臨床病理学2 病理組織実習2 重点統合ユニット１・２ 臨床実習１・２	３年前 ３年前 ２年後・３年前 ４年後・５通年・６年前	0.1 1.4 0.5 1.9	1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成29年4月)	5日
126	専	助教	キダ ヒロユキ 木田 裕之 ＜平成19年4月＞		博士(理学)		感覚器・末梢神経系 中枢神経系 機能系実習 自己開発コース 修学論文チュートリアル	２年前 ２年後 ２年後 ３年通年 ３年後	0.1 0.1 0.7 0.1 0.3	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成19年4月)	5日
127	専	助教	スズキ ヒデノリ 鈴木 秀典 ＜平成22年4月＞		博士(医学)		自己開発コース プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	３年通年 ４年後 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	4.0 0.1 0.1 0.1 2.1	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成22年4月)	5日
128	専	助教	ワキグチ ヒロユキ 脇口 宏之 ＜平成25年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 小児発達病態系 プレ臨床実習チュートリアル 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後 ４年後・５通年・６年前	1.8 1.6 0.1 0.1 2.3	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成25年4月)	5日
129	専	助教	サキモト ユウヤ 崎本 裕也 ＜平成25年1月＞		博士(学術)		中枢神経系 機能系実習	２年後 ２年後	0.1 0.7	1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成25年1月)	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
130	専	助教	アンドウ ヒデノリ 安藤 英紀 ＜平成29年4月＞		博士(薬学)		基礎生命実験医学実習 発生学実習 肉眼解剖学実習 組織学実習 統合組織学演習	2年前 2年前 2年前 2通年 2年後	0.3 0.1 1.6 0.6 1.5	1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成29年4月)	5日
131	専	助教	サイトウ シンイチ 斉藤 伸一 ＜平成29年4月＞		博士(理学)		ウイルス医動物学 自己開発コース 修学論文チュートリアル	2年後 3年通年 3年後	0.1 1.8 0.1	1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成29年4月)	5日
132	専	助教	キタガワ タカオ 北川 孝雄 ＜平成29年4月＞		博士(工学)		医学入門1 細胞生物エネルギー学 生化学実習 重点統合ユニット１・２ 自己開発コース 修学論文チュートリアル	1年前 2年後 2年後 2年後・3年前 3年通年 3年後	0.1 0.3 2.0 2.4 0.4 0.2	1 1 1 1 1 1	山口大学大学院医学系研究科 助教 (平成29年4月)	5日
133	専	教授	ハザマ ショウイチ 硲 彰一 ＜平成28年4月＞		医学博士		自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床医学序説 感染症学 臨床腫瘍学 消化器病態系 臨床実習１・２	3年通年 3年後 3年前 3年前 4年前 3年後 4年後・5通年・6年前	2.4 1.5 0.1 0.1 0.1 0.1 3.1	1 1 1 1 1 1 1	山口大学医学部 教授 (平成28年4月)	5日
134	専	准教授	オオタ ヤスハル 太田 康晴 ＜平成25年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 内分泌・栄養・代謝病態系 加齢・老年病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床推論基本演習 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年前 4年後 4年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	6.0 0.6 0.2 0.1 0.1 0.1 0.1 0.9	1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学医学部 准教授 (平成25年4月)	5日
135	専	助教	タキイ リュウスケ 瀧井 良祐 ＜平成29年9月＞		博士(歯学)		細胞生理化学演習	2年後	0.1	1	山口大学医学部 助教 (平成29年9月)	5日
136	専	助教	トクミツ ユキオ 德光 幸生 ＜平成28年4月＞		博士(医学)		臨床実習１・２	4年後・5通年・6年前	0.1	1	山口大学医学部 助教 (平成28年4月)	5日
137	専	教授	クロカワ フミエ 黒川 典枝 ＜平成27年1月＞		博士(医学)		生活習慣病・疫学・地域医療 臨床医学序説 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義	2年後 3年前 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前 4年後・5通年	0.1 0.4 0.1 0.1 3.9 0.1	1 1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 教授 (平成27年1月)	5日
138	専	准教授	オカダ ムネマサ 岡田 宗正 ＜平成28年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床医学序説 放射線医学 臨床実習１・２	3年通年 3年後 3年前 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1 0.1 0.1 2.0	1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成28年4月)	5日
139	専	准教授	オカモト タケシ 岡本 健志 ＜平成27年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 消化器病態系 臨床系特別専門講義	3年通年 3年後 3年後 4年後・5通年	0.4 0.3 0.2 2.1	1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成27年4月)	5日
140	専	准教授	ヨシノ シゲフミ 吉野 茂文 ＜平成21年8月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 臨床医学序説 臨床腫瘍学 消化器病態系 臨床実習１・２	3年通年 3年後 3年前 4年前 3年後 4年後・5通年・6年前	2.4 1.5 0.1 0.1 0.1 3.2	1 1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成21年8月)	5日
141	専	准教授	ミヤザキ ムツコ 宮崎 睦子 ＜平成28年4月＞		博士(医工学)		プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習	4年後 4年後 4年後	0.7 0.1 0.1	1 1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成28年4月)	5日
142	専	准教授	コウダ キョウジ 幸田 恭治 ＜平成28年4月＞		博士(薬学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 薬物治療・処方学	3年通年 3年後 4年後	0.7 0.4 0.1	1 1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成28年4月)	5日
143	専	准教授	ワカマツ ヒロヤ 若松 弘也 ＜平成27年1月＞		博士(医学)		医学入門2 麻酔・ペインクリニック 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床推論基本演習 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義	1年前 4年後 4年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前 4年後・5通年	0.1 0.1 0.1 0.1 0.1 2.0 0.1	1 1 1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成27年1月)	5日
144	専	准教授	オガサ ヒロヨシ 小笠 博義 ＜平成26年1月＞		博士(医学)		運動器病態系 加齢・老年病態系 リハビリ・緩和・終末期医療 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義	4年前 4年後 3年後 4年後・5通年・6年前 4年後・5通年	0.1 0.1 0.1 2.1 0.1	1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成26年1月)	5日
145	専	准教授	セガワ マコト 瀬川 誠 ＜平成25年5月＞		博士(医学)		医学入門2 漢方医学 臨床倫理テュートリアル 消化器病態系 プレ臨床実習テュートリアル	1年前 4年前 4年後 3年後 4年後	0.1 0.1 0.2 0.1 0.7	1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成25年5月)	5日
146	専	准教授	ホシイ ヨシノブ 星井 嘉信 ＜平成23年4月＞		博士(医学)		臨床病理学1 臨床実習１・２	2年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1	1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成23年4月)	5日
147	専	准教授	イカイ ヒロシ 猪飼 宏 ＜平成27年8月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 医療情報・EBM プレ臨床実習テュートリアル	3年通年 3年後 4年後 4年後	0.7 0.4 0.1 0.2	1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成27年8月)	5日
148	専	准教授	フジイ ヤスヒコ 藤井 康彦 ＜平成21年11月＞		医学博士		感染症学 臨床検査学 血液・リンパ・造血器病態系	3年前 3年前 4年後	0.1 0.1 0.2	1 1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成21年11月)	5日
149	専	准教授	イイダ ヤスヒコ 飯田 靖彦 ＜平成26年7月＞		博士(医学)		麻酔・ペインクリニック 臨床実習１・２	4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 1.9	1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成26年7月)	5日
150	専	准教授	ヒラノ ツナヒコ 平野 綱彦 ＜平成27年8月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 呼吸器病態系 実践臨床医学特論	3年通年 3年後 3年後 6年前	1.7 1.0 0.1 0.1	1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成27年8月)	5日
151	専	准教授	スエオカ コウタロウ 末岡 幸太郎 ＜平成27年7月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 感染症学 生殖・婦人科病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床推論基本演習 臨床実習１・２	3年通年 3年後 3年前 4年前 4年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.9 0.6 0.4 0.1 0.1 0.1 0.1 2.3	1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成27年7月)	5日
152	専	准教授	サイトウ ヒロユキ 齊藤 裕之 ＜平成28年4月＞		学士(医学)		プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床推論基本演習 臨床実習１・２	4年後 4年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1 0.1 0.1 3.9	1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 准教授 (平成28年4月)	5日
153	専	講師	イノウエ タカオ 井上 貴雄 ＜平成28年3月＞		博士(学術)		自己開発コース 修学論文チュートリアル 神経病態系2	3年通年 3年後 4年前	0.5 0.8 0.1	1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成28年3月)	5日
154	専	講師	オカムラ タカユキ 岡村 誉之 ＜平成28年4月＞		博士(医学)		循環器病態系 臨床実習１・２	4年前 4年後・5通年・6年前	0.1 2.4	1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成28年4月)	5日
155	専	講師	ウタダ コウジ 歌田 浩二 ＜平成28年4月＞		博士(医学)		麻酔・ペインクリニック プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習１・２	4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 1.8 2.0	1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成28年4月)	5日
156	専	講師	マルモト ヨシオ 丸本 芳雄 ＜平成29年7月＞		博士(医学)		医療概論・倫理 薬物治療・処方学 臨床実習入門 臨床実技基本実習	2年後 4年後 4年後 4年後	0.1 0.1 0.1 0.1	1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成29年7月)	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
157	専	講師	ハシモト タカヒロ 橋本 貴弘 ＜平成28年4月＞		博士(医学)		運動器病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	4年前 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1 0.1 2.1	1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成28年4月)	5日
158	専	講師	ハシモト シンイチ 橋本 真一 ＜平成27年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 感染症学 消化器病態系 プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	3年通年 3年後 3年前 3年後 4年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.4 0.3 0.1 0.1 0.1 0.1 0.1 2.1	1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成27年4月)	5日
159	専	講師	ハシモト マコト 橋本 誠 ＜平成27年10月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 耳鼻・口腔・咽喉病態系 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年前 4年後・5通年・6年前	1.8 1.1 0.1 3.2	1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成27年10月)	5日
160	専	講師	カネダ コウタロウ 金田 浩太郎 ＜平成24年11月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 救急医学 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	3.9 2.6 0.1 0.1 0.1 2.7	1 1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成24年11月)	5日
161	専	講師	コガ ミチアキ 古賀 道明 ＜平成22年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２ 実践臨床医学特論	3年通年 3年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前 6年前	0.4 0.5 0.1 0.1 0.1 4.5	1 1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成22年4月)	5日
162	専	講師	フルカワ マタカズ 古川 又一 ＜平成26年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 放射線医学 プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1 0.1 0.1 2.0	1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成26年4月)	5日
163	専	講師	ヤマガタ ヒロタカ 山形 弘隆 ＜平成27年4月＞		博士(医学)		高次脳病態系 プレ臨床実習テュートリアル 臨床推論基本演習 臨床実習１・２	4年前 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1 0.1 3.2	1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成27年4月)	5日
164	専	講師	ヤマグチ ミチヤ 山口 道也 ＜平成26年11月＞		博士(医学)		皮膚病態系	4年前	0.1	1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成26年11月)	5日
165	専	講師	エダクニ ノブタカ 枝國 信貴 ＜平成29年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 呼吸器病態系 プレ臨床実習テュートリアル 臨床推論基本演習	3年通年 3年後 3年後 4年後 4年後	1.7 1.0 0.1 0.1 0.1	1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成29年4月)	5日
166	専	講師	マツシゲ タケシ 松重 武志 ＜平成23年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 小児発達病態系 プレ臨床実習テュートリアル 臨床推論基本演習 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年前 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	1.8 1.6 0.1 0.1 0.1 2.3	1 1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成23年4月)	5日
167	専	講師	マツモト サトシ 松本 聡 ＜平成27年2月＞		博士(医学)		臨床実習１・２	4年後・5通年・6年前	1.9	1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成27年2月)	5日
168	専	講師	マツモト ヒロアキ 松本 洋明 ＜平成28年7月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 男性生殖器病態系 プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年前 4年後 4年後・5通年・6年前	0.7 0.4 0.1 0.1 3.2	1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成28年7月)	5日
169	専	講師	ウエダ カズヒロ 上田 和弘 ＜平成23年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 呼吸器病態系 臨床実習１・２	3年通年 3年後 3年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.6 0.1 2.0	1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成23年4月)	5日
170	専	講師	モリカゲ ノリヤス 森景 則保 ＜平成22年8月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 循環器病態系 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年前 4年後・5通年・6年前	0.1 0.6 0.1 2.0	1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成22年8月)	5日
171	専	講師	フカノ レイジ 深野 玲司 ＜平成29年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 胎生・周産期病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年前 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	1.8 1.6 0.1 0.1 0.1 2.3	1 1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成29年4月)	5日
172	専	講師	イシハラ ヒデユキ 石原 秀行 ＜平成22年1月＞		博士(医学)		修学論文テュートリアル 神経病態系2 プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習１・２	3年後 4年前 4年後 4年後・5通年・6年前	0.8 0.1 1.8 2.6	1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成22年1月)	5日
173	専	講師	アサダ ヒロミ 浅田 裕美 ＜平成26年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 遺伝子病態学 生殖・婦人科病態系 プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２ 臨床系特別専門講義	3年通年 3年後 2年後 4年前 4年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前 4年後・5通年	0.9 0.6 0.1 0.3 0.1 0.1 0.1 2.3 0.1	1 1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成26年4月)	5日
174	専	講師	タケタニ トンアキ 竹谷 俊明 ＜平成27年7月＞		博士(医学)		内分泌系 自己開発コース 修学論文テュートリアル 生殖・婦人科病態系 プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	2年前 3年通年 3年後 4年前 4年後 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.9 0.5 0.3 0.1 0.1 0.1 2.3	1 1 1 1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成27年7月)	5日
175	専	講師	タケダ コウメイ 竹田 孔明 ＜平成25年4月＞		博士(医学)		修学論文テュートリアル 内分泌・栄養・代謝病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２ 実践臨床医学特論	3年後 4年前 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前 6年前	0.1 0.2 0.1 0.1 5.2 0.1	1 1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成25年4月)	5日
176	専	講師	タナベ カツヤ 田部 勝也 ＜平成28年6月＞		博士(医学)		内分泌系 自己開発コース 修学論文テュートリアル 内分泌・栄養・代謝病態系 臨床実習１・２	2年前 3年通年 3年後 4年前 4年後・5通年・6年前	6.0 0.6 0.1 0.1 0.9	1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成28年6月)	5日
177	専	講師	フジカワ コウキ 藤川 公樹 ＜平成29年4月＞		博士(医学)		腎・尿路病態系 プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習１・２	3年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1 3.2	1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成29年4月)	5日
178	専	講師	トクシゲ アツノリ 徳重 厚典 ＜平成27年4月＞		博士(医学)		運動器病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	4年前 4年後 4年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1 0.1 2.1	1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成27年4月)	5日
179	専	講師	ウチダ シュウサク 内田 周作 ＜平成25年12月＞		博士(農芸化学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 臨床系特別専門講義	3年通年 3年後 4年後・5通年	0.7 0.4 0.1	1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成25年12月)	5日
180	専	講師	カシワギ ケイスケ 柏木 圭介 ＜平成29年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 皮膚病態系 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年前 4年後・5通年・6年前	0.8 0.1 0.3 9.9	1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成29年4月)	5日
181	専	講師	イイダ エツシ 飯田 悦史 ＜平成28年5月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 臨床実習１・２	3年通年 3年後 4年後・5通年・6年前	0.1 0.1 2.0	1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成28年5月)	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
182	専	講師	ヤナイ リョウジ 柳井 亮二 ＜平成22年10月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 眼・視覚病態系 プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ３年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	1.3 0.8 0.1 0.1 4.0	1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成22年10月)	5日
183	専	講師	スズキ ヤスオ 鈴木 康夫 ＜平成29年10月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 小児発達病態系 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	1.8 1.7 0.1 0.1 0.1 2.3	1 1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成29年10月)	5日
184	専	講師	スズキ ノブアキ 鈴木 伸明 ＜平成28年12月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 臨床実習入門 臨床実技基本実習 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年後 ４年後 ４年後・５通年・６年前	2.4 1.5 0.1 0.1 3.1	1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成28年12月)	5日
185	専	講師	ワダ ヤスアキ 和田 靖明 ＜平成23年12月＞		博士(医学)		臨床検査学 循環器病態系 プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習１・２ 実践臨床医学特論	３年前 ４年前 ４年後 ４年後・５通年・６年前 ６年前	1.6 1.0 0.1 0.1 3.2	1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成23年12月)	5日
186	専	講師	ヒロセ ヨシノブ 廣瀬 敬信 ＜平成29年4月＞		博士(医学)		自己開発コース 修学論文テュートリアル 耳鼻・口腔・咽喉病態系 プレ臨床実習テュートリアル 臨床実習１・２	３年通年 ３年後 ４年前 ４年後 ４年後・５通年・６年前	1.8 1.1 0.1 0.1 3.2	1 1 1 1 1	山口大学医学部附属病院 講師 (平成29年4月)	5日

(注)
1　教員の数に応じ，適宜枠を増やして記入すること。
2　私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は，この書類を作成する必要はない。
3　「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は，専任教員のみ記載すること。